

消 防 年 報

令和 7 年版

南 但 消 防 本 部

は し が き

この年報は、南但消防本部の消防現勢及び令和6年中の消防業務に関する事項について収録し、今後の消防業務の推進に関する基礎資料とするとともに、当本部の実態を紹介するために編集しました。

内容は、令和7年4月1日現在とし、予算及び予防関係については会計年度、火災・救急・救助関係については暦年、その他は必要に応じ当該表に記載年月日を表示しています。

令和7年7月

南但消防本部



南但消防本部の概要	1
構成市の概要	2
消防本部・消防署所の概要	3
南但消防本部組織・階級別職員配置状況	4
消防車両一覧	5
沿革	6
令和6年度中の主要行事	8
おもな出来事	10
一目統計	12

【概要編】

管理	14
予防	15
災害活動の概要	
火災	16
救急	18
救助	20
通信	22

【統計資料編】

管理編

令和6年度予算状況	25
令和6年度職員給与費の実態	25
階級別勤続年数	26
年齢別職員構成	26
研修派遣状況	27
階級別資格取得状況	28
消防相互応援協定等の締結状況	29

予防編

防火対象物の概要（地域別・中高層建物）	31
防火対象物の概要（査察件数・防火管理者・消防計画）	32
確認申請処理状況	33
消防教室実施状況	33
危険物施設数及び立入検査回数	34
危険物施設設置許可及び変更許可の状況	34
市別・数量別危険物施設数	35
市別・類別危険物施設数	35
各種届出等受理状況	36

警防編

火災

年次別火災発生状況	3 8
月別火災発生状況	4 0
曜日別火災発生状況	4 0
時間別火災発生状況	4 1
使用した消防水利	4 1
覚知から現場到着までの所要時間	4 2
放水開始から鎮火までの所要時間	4 2
出火原因	4 3
用途別火災発生状況	4 4

救急

年次別救急発生状況	4 5
月別救急発生状況	4 6
曜日別救急発生状況	4 7
時間別救急発生状況	4 8
覚知から現場到着までの所要時間状況	4 9
覚知から医療機関収容までの所要時間状況	4 9
年齢区分別・傷病程度別搬送人員	5 0
救急隊の行った主な応急処置状況	5 0
事故種別・収容医療機関状況	5 1
地域別・収容医療機関状況	5 1
ドクターヘリ・ドクターカー月別要請状況	5 2
普通救命講習実施状況	5 2

救助

年次別救助発生状況	5 3
月別救助発生状況	5 4
曜日別救助発生状況	5 5
時間別救助発生状況	5 6
事故種別・傷病程度別状況	5 7

通信

年次別 119 番受信状況	5 8
---------------------	-----

装備

消防用機器の配置状況	5 9
------------------	-----

各種団体

消防団組織図	6 1
協力団体組織図	6 2

南但消防本部の概要

1 位置と地勢

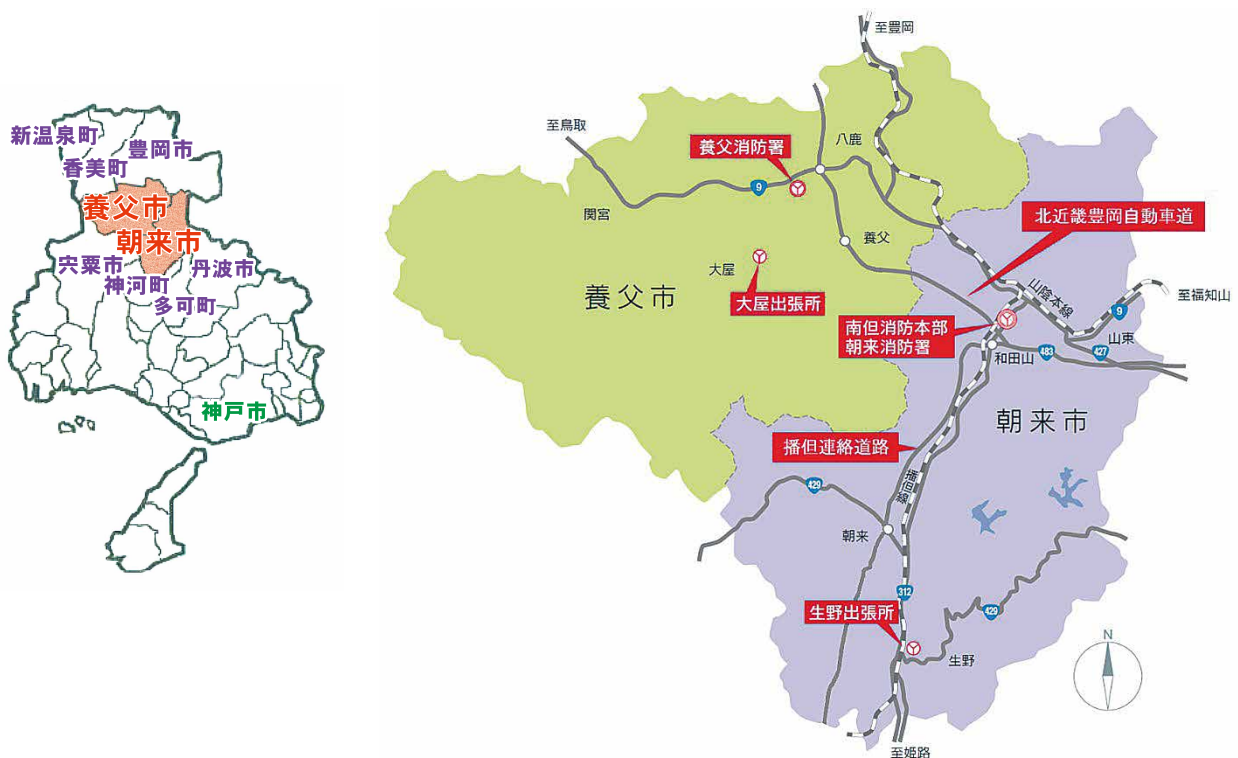
南但消防本部のある南但馬地域は兵庫県の北部に位置し、養父市及び朝来市の2市で構成されています。

道路交通網は、京阪神と山陰地方を結ぶ主要な地域幹線道路である国道9号及び427号が東西に、姫路方面と山陰地方を結ぶ国道312号が南北に通っています。また、国道312号に沿って播但連絡道路とJR播但線が通っており、さらに国道9号に沿ってJR山陰本線が通っています。丹波市から続く北近畿豊岡自動車道の整備も進み、但馬山陰地方と京阪神とを結ぶ交通の要衝にあります。

河川は、市川が北から南に流れ瀬戸内海に注ぎ、一級河川の円山川が南から北に流れ日本海に注いでおり、兵庫県の南北の分水嶺となっています。

また、養父市には県下最高峰の氷ノ山を始め、鉢伏山、ハチ高原、若杉高原や妙見山がそびえ、朝来市には茶すり山古墳を始めとする多くの古代遺跡、さらに、竹田城跡や生野銀山などの中世から近世にかけての史跡などが数多くあります。

平成29年4月28日、文化庁により地域の歴史遺産や文化財の魅力を伝えるストーリーを認定する「日本遺産」に、養父市・朝来市を含む6市町共同で申請した『播但貫く、銀の馬車道 鉱石の道』が正式に認定されました。



2 管轄人口と世帯数

市町名	人口（人）	世帯数（世帯）	面積（km ² ）
養父市	20,808	9,008	422.91
朝来市	27,646	12,199	403.06
合 計	48,454	21,207	825.97

R7.3.31 現在住民基本台帳人口による

構成市の概要

養父市 「豊かで持続可能なスマートヴィレッジの共創」



【市章】

三角形は兵庫県最高峰の氷ノ山を象徴したもので、向かい合う2本のラインは、養父市を流れる大屋川、八木川を表している。

【市花】 ミズバショウ

【市木】 ブナ

【主な産業・経済】

大根、朝倉山椒等の農産物、但馬牛、八鹿豚などの畜産物

【観光・文化・歴史】

氷ノ山（兵庫県最高峰）、天滝（日本の滝 100 選）

明延鉱山、ハチ高原、名草神社三重塔

ビバホールチェロコンクール



【養父市イメージキャラクター】

やっぷー

朝来市

「人と人がつながり幸せが循環するまち～対話で拓く朝来市の未来～」



【市章】

朝来市の頭文字である「ア」をモチーフとして、円は人々の交流を、太陽の光は4つの町を象徴し、緑豊かな山から朝日が昇ってくる様子を表現している。

【市花】 さくら

【市木】 けやき

【主な産業・経済】

金属製品製造業、金属バネ工業、岩津ねぎ等の農産物

【観光・文化・歴史】

竹田城跡（日本 100 名城）、茶すり山古墳（近畿最大級円墳）

生野銀山及び鉱山町の文化的景観、白井大町藤公園

神子畑鉄橋（日本最古の全鉄橋）



【朝来市マスコットキャラクター】

ちゃすりん

消防本部・消防署の概要

消防本部・消防署

南但消防本部・朝来消防署

【住所】

朝来市和田山町枚田436番地 1

【建築年月】

昭和51年12月（平成16年 9 月耐震化工事完了）
（平成28年 9 月駐車場修繕工事完了）

【敷地面積】

3,997.98㎡

【構造】

鉄筋コンクリート造一部鉄骨造 3 階建



消防署

養父消防署

【住所】

養父市八鹿町高柳173番地

【建築年月】

昭和53年12月（平成26年12月耐震化工事完了）
（平成30年 7 月駐車場舗装修繕工事完了）
（令和 6 年 2 月庁舎改修工事完了）

【敷地面積】

1,368.81㎡

【構造】

鉄筋コンクリート造 2 階建



出張所

朝来消防署生野出張所

【住所】

朝来市生野町口銀谷222番地 1

【建築年月日】

昭和52年11月

【敷地面積】

585.55㎡

【構造】

鉄筋コンクリート造 2 階建



養父消防署大屋出張所

【住所】

養父市大屋町樽見549番地

【建築年月】

昭和54年12月（平成26年 8 月耐震化（事務所棟建替）工事完了）
（令和 7 年 1 月舗装・フェンス等修繕工事）

【敷地面積】

751.93㎡

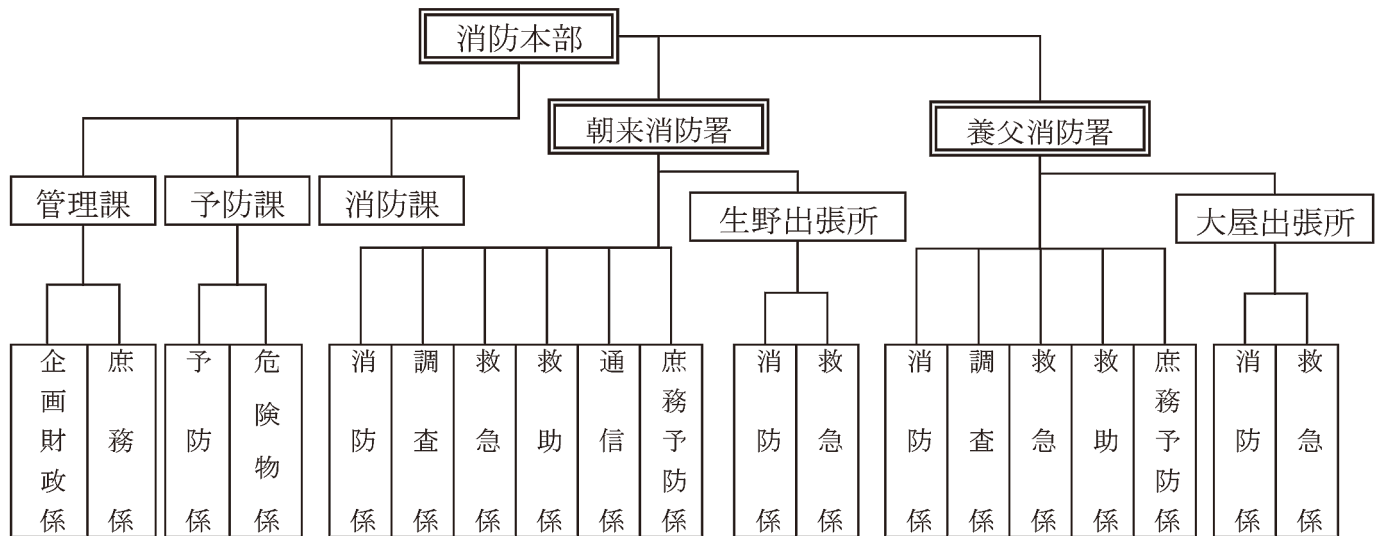
【構造】

鉄骨造 2 階建



南但消防本部組織

(令和7年4月1日現在)



階級別職員配置状況

(令和7年4月1日現在)

区 分		消防司令長	消 防 司 令	消防司令補	消 防 士 長	消防副士長 消 防 士	計
消防本部	消 防 長	1					1
	次 長		1				1
	管 理 課		2	2	2	5	11
	予 防 課		4	2	1		7
	消 防 課		7	2	1	1	11
朝来消防署	署 長		(1)				(1)
	副 署 長		(3)				(3)
	庶務予防係		(3)	(3)	(3)		(9)
	第 一 部		1 (2)	2 (2)	3 (1)	4 (1)	10 (6)
	第 二 部		(3)	2 (3)	3 (2)	4	9 (8)
	生野出張所 所長		1				1
	生野出張所 第一部		(1)	2		2	4 (1)
	生野出張所 第二部			3	2		5
養父消防署	署 長		1				1
	副 署 長		(1)				(1)
	庶務予防係		(1)	3			3 (1)
	第 一 部		3	3 (1)	2	3	11 (1)
	第 二 部		3 (1)	2 (1)	3	2	10 (2)
	大屋出張所 所長		1				1
	大屋出張所 第一部		(1)	2	1	1	4 (1)
	大屋出張所 第二部			3	1	1	5
計		1	24 (17)	28 (10)	19 (6)	23 (1)	95 (34)

※ () は兼務職員を示す。

消防車両一覧

(令和7年3月31日現在)

種 別			メーカー	導入年度	経過年数	エンジン
朝来消防署	1	水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型	日野	平成30年	6年	ディーゼル
	2	消防ポンプ自動車CD-Ⅰ型	日野	令和元年	5年	ディーゼル
	3	はしご付消防自動車15m級	日野	平成28年	8年	ディーゼル
	4	救助工作車Ⅱ型	日野	平成29年	7年	ディーゼル
	5	高規格救急自動車	トヨタ	令和4年	2年	ガソリン
	6	高規格救急自動車	トヨタ	平成29年	7年	ガソリン
	7	高規格救急自動車	トヨタ	令和6年	一年	ガソリン
	8	指揮車	トヨタ	令和3年	3年	ディーゼル
	9	指揮支援車	日産	平成21年	15年	ガソリン
	10	広報車	トヨタ	平成23年	13年	ガソリン
	11	カーゴトレーラー	シーマリン	平成21年	15年	-
	12	司令車	トヨタ	令和5年	1年	ハイブリット
生野出張所	13	消防ポンプ自動車CD-Ⅰ型	日野	平成30年	6年	ディーゼル
	14	高規格救急自動車	トヨタ	令和3年	3年	ガソリン
	15	指揮車	スズキ	平成24年	12年	ガソリン
養父消防署	1	化学消防ポンプ自動車	日野	平成22年	14年	ディーゼル
	2	消防ポンプ自動車CD-Ⅰ型	日野	令和3年	3年	ディーゼル
	3	救助工作車Ⅱ型	日野	平成18年	18年	ディーゼル
	4	高規格救急自動車	トヨタ	令和5年	1年	ガソリン
	5	高規格救急自動車	トヨタ	令和元年	5年	ガソリン
	6	指揮車	トヨタ	平成19年	17年	ガソリン
	7	広報車	日産	令和6年	一年	ガソリン
	8	司令車	トヨタ	平成25年	11年	ガソリン
大屋出張所	9	消防ポンプ自動車CD-Ⅰ型	トヨタ	平成23年	13年	ディーゼル
	10	高規格救急自動車	トヨタ	平成30年	6年	ガソリン
	11	指揮車	スズキ	平成25年	11年	ガソリン

沿革

1 南但消防本部

年 月	記 事
平成25年 4月	南但消防本部発足（記念式典及び消防本部旗授与式挙行4/1） 消防吏員4名を採用（条例定数98名） 県下広域を含めて各消防応援協定を締結（詳細は29頁に掲載）
5月	消防救急デジタル無線実施設計着手
7月	消防本部の広報紙「NANTAN119だより」創刊号を発行
11月	公用車を更新し養父消防署に配備
12月	高規格救急自動車を更新し養父消防署に配備、指揮車を更新し大屋出張所に配備
平成26年 1月	南但消防本部として初めての出初式挙行
3月	大屋出張所耐震化工事着手 朝来市及び養父市危険物安全協会解散総会開催
4月	消防吏員7名を採用（条例定数98名）
5月	南但危険物安全協会設立総会・記念式典
6月	消防救急デジタル無線工事着手 消防職団員参集メールシステム運用開始
8月	大屋出張所耐震化工事完了
11月	消防センター改修工事
12月	養父消防署耐震化工事完了
平成27年 1月	阪神淡路大震災20年メモリアル訓練実施（南但消防本部） 高規格救急自動車を更新し朝来消防署に配備
4月	消防吏員7名（うち1名、初の女性消防吏員）を採用（条例定数98名）
12月	女性消防職員仮眠室完成
平成28年 1月	消防救急デジタル無線試験運用開始
4月	消防救急デジタル無線正式運用開始 消防吏員5名を採用（条例定数98名） 熊本地震緊急消防援助隊派遣（4/16～4/22 救急小隊、後方支援隊 延べ12名を派遣）
8月	第45回全国消防救助技術大会に南但消防本部として初出場
9月	朝来消防署アスファルト舗装修繕工事完了
11月	15mはしご付消防自動車を更新し朝来消防署に配備
平成29年 4月	消防吏員2名（うち1名、初の女性救急救命士）を採用（条例定数98名）
11月	第26回全国救急隊員シンポジウム事例発表（千葉市）
12月	第6回全国消防職員剣道大会：女子個人の部第3位
平成30年 3月	救助工作車を更新し朝来消防署に配備（緊急消防援助隊 救助小隊に登録）
4月	消防吏員6名を採用（条例定数98名）
7月	平成30年7月豪雨 緊急消防援助隊派遣（7/18～7/20 救助小隊を派遣） 養父消防署駐車場アスファルト舗装修繕工事完了
平成31年 1月	第27回全国救急隊員シンポジウム事例発表（高松市）
3月	水槽付消防ポンプ自動車を更新し朝来消防署に配備 消防ポンプ自動車を更新し生野出張所に配備
4月	消防吏員3名を採用（条例定数98名）
令和 元年 6月	G20大阪サミット特別警戒に救急隊を派遣
8月	全国消防救助技術大会（基本泳法の部）に出場し入賞
12月	高規格救急自動車を更新し養父消防署に配備

令和 2年	1月	消防ポンプ自動車を更新し朝来消防署に配備
	4月	消防吏員3名を採用（条例定数98名）
令和 3年	4月	消防吏員4名を採用（条例定数98名）
		高機能消防指令センターを更新し運用開始
	12月	消防ポンプ自動車を更新し養父消防署に配備
		高規格救急自動車を更新し朝来消防署に配備
令和 4年	3月	指揮車を更新し朝来消防署に配備
	4月	消防吏員3名を採用（条例定数98名）
	8月	第50回全国消防救助技術大会に出場
	9月	火災調査研究会事例発表（神戸市）
	11月	第6回緊急消防援助隊全国合同訓練に救急隊を派遣（静岡県）
	12月	高規格救急自動車を更新し朝来消防署に配備
令和 5年	4月	消防吏員1名を採用（条例定数98名）
	10月	高規格救急自動車を更新し養父消防署に配備
	12月	司令車を更新し朝来消防署に配備
令和 6年	1月	能登半島地震緊急消防援助隊派遣（1/15～1/28 救助小隊延べ15名を派遣）
	2月	養父消防署仮眠室個室化等署内改修工事完了
	4月	消防吏員5名を採用（条例定数98名）
	11月	第33回全国救急隊員シンポジウム事例発表（秋田市）
		高規格救急自動車を更新し朝来消防署に配備
令和 7年	1月	大屋出張所アスファルト舗装・フェンス等修繕工事完了
	3月	広報車を更新し養父消防署に配備

令和6年度中の主要行事

月	日	内 容
4月	1日	南但消防本部辞令交付式（職員採用者5名）
4月	1日	山火事防止月間（～4/30）
4月	3日	兵庫県消防学校「初任科」5名入校
4月	7日	養父市消防大会（於：YBファブ）、朝来市消防大会（於：ジュピターホール）
4月	19日	南但危険物安全協会理事会（於：南但消防本部）
4月	21日	養父市消防団新入団員訓練（於：関宮コミュニティスポーツセンター）
5月	2日	朝来市自主防災推進協議会役員会（於：南但消防本部）
5月	12日	朝来市消防団消防操法指導会（於：南但消防本部）
5月	17日	南但危険物安全協会総会（於：長寿の郷）
5月	30日	朝来市自主防災推進協議会総会・講演会（於：ジュピターホール）
6月	3日	養父市トライやる・ウィーク（～6/7）、朝来市トライやる・ウィーク（～6/7）
6月	6日	防災パトロール（6/6, 6/14, 6/27 於：養父市・朝来市内）
6月	10日	県女性防火クラブ連絡協議会委員会（於：神戸市）
6月	16日	朝来市消防団ポンプ操法大会
6月	17日	消防大学校「幹部科」1名入校（～7/25）
6月	18日	甲種防火管理新規講習（6/18, 6/19 於：南但消防本部）
6月	18日	水難救助訓練（6/18, 6/19 於：山東町金浦調整池）
7月	5日	ボート操船訓練（於：山東町金浦調整池）
7月	12日	キャリアトークカフェ（於：生野高校）
7月	16日	キャリアトークカフェ（於：和田山高校）
7月	30日	第52回消防救助技術近畿地区指導会（於：大阪府堺市）
8月	7日	兵庫県消防防災航空隊合同水難救助訓練（於：生野町段ヶ峰）
9月	2日	救急救命士養成課程1名入校（於：兵庫県消防学校）
9月	3日	但馬3消防合同救急訓練（於：豊岡市消防本部）
9月	4日	福祉村合同訓練（於：和田山町竹田）
9月	10日	北近畿豊岡自動車道現地調査・訓練（9/10, 9/11）
9月	17日	キャリアトーク（於：八鹿高校）
9月	19日	防火ポスター審査会（於：南但消防本部）
9月	21日	初任教育査閲（於：兵庫県消防学校）
9月	26日	第89期初任教育卒業式（於：兵庫県消防学校）
9月	26日	甲種防火管理再講習（於：南但消防本部）
10月	1日	兵庫県消防防災航空隊合同山岳救助訓練（於：養父市氷ノ山）
10月	8日	危険物施設防火研修会（於：南但消防本部）
10月	16日	兵庫県消防学校「火災調査科」1名入校（～10/29）
10月	21日	播但連絡道路防災訓練（於：和田山町久世田）
10月	26日	緊急消防援助隊近畿ブロック訓練（10/26, 10/27 於：京都府）
10月	28日	兵庫県消防学校「危険物科」1名入校（～11/1）
11月	5日	氷ノ山踏査訓練（於：養父市氷ノ山）
11月	6日	兵庫県消防学校「救助科」1名入校（～12/5）
11月	8日	但馬救助作業部会伝達研修会（於：養父消防署）
11月	9日	秋の全国火災予防運動（～11/15）
11月	9日	朝来市消防団和田山支団合同訓練（於：和田山町柳原）
11月	14日	旅館・ホテル防火研修会（於：南但消防本部）

月 日	内 容
1 1月 17日	消防ふれあい祭り（於：イオン和田山店）
1 1月 17日	キャリアトーク（於：但馬農業高校）
1 1月 24日	朝来市消防団山東支団合同訓練（於：山東町大垣）
1 1月 25日	関西電力合同送電線事故対応訓練（於：豊岡市）
1 2月 4日	朝来消防署高規格救急自動車更新
1 2月 8日	養父市消防団大屋方面隊合同訓練（於：大屋町明延）
1 2月 9日	兵庫県消防学校「通信指令科」1名入校（～12/13）
1 2月 10日	消防錬成会（12/10, 12/11）
1 2月 15日	年末年始特別警戒（前期 12/15～12/24、後期 12/25～1/3）
1 月 10日	令和7年消防出初式（於：南但消防本部）
1 月 10日	はしご車オーバーホール（1/10～3/28）
1 月 18日	緊急車両運転者研修（1/18, 1/19 於：はりま交通研修センター）
1 月 19日	文化財防火デーに伴う朝来市消防団和田山支団合同訓練（於：和田山町枚田）
1 月 20日	雪中山岳遭難救助訓練（1/20, 1/23 於：養父市福定 福定親水公園周辺）
1 月 26日	養父市消防団関宮方面隊合同訓練（於：養父市三宅）
1 月 26日	朝来市消防団研修（幹部 於：さんとう緑風ホール、新入団員・女性団員 於：南但消防本部）
1 月 28日	播但地区消防職員意見発表会（於：姫路市）
1 月 31日	救助艇操船訓練（1/31, 2/25 於：山東町金浦調整池）
2 月 3日	但馬3消防本部合同症例検討会（於：豊岡市）
2 月 14日	兵庫県危険物安全協会但馬ブロック会議（於：八鹿町国木）
2 月 17日	ドクターヘリ症例検討会（於：豊岡市）
2 月 20日	兵庫県下救助作業部会伝達研修会（於：西宮市）
3 月 1日	春の全国火災予防運動（～3/7）
3 月 2日	春の全国火災予防運動に伴う消防団合同訓練 養父市：養父市消防団八鹿方面隊合同訓練（於：八鹿町高柳） 朝来市：林野火災想定合同訓練（於：朝来市多々良木）
3 月 9日	救急救命士国家試験（於：大阪市）
3 月 9日	生野地区住宅密集地火災想定訓練（於：生野町口銀谷）
3 月 11日	但馬地域 MC 協議会 救命士研修（於：豊岡市）
3 月 13日	救急救命士養成課程修了式（於：兵庫県消防学校）
3 月 14日	病院・福祉施設防火研修会（於：南但消防本部）
3 月 21日	養父消防署広報車更新
3 月 31日	退職者辞令交付式（退職者6名：定年延長職員含む）

～ おもな出来事 ～



南但消防本部辞令交付式 (4月1日)

4月から新しく職員を採用し、消防長から辞令交付が行われました。1日でも早く住民から信頼される消防士になることを誓いました。



一般公募普通救命講習 (5月25日) (9月8・29日)
(12月7日)

朝来消防署及び養父消防署にて、一般公募による普通救命講習を実施しました。



水難救助訓練 (5月31日)

魚ヶ滝にて水難救助訓練を実施しました。災害に備え、水難救助に対する知識及び技術の向上を図りました。



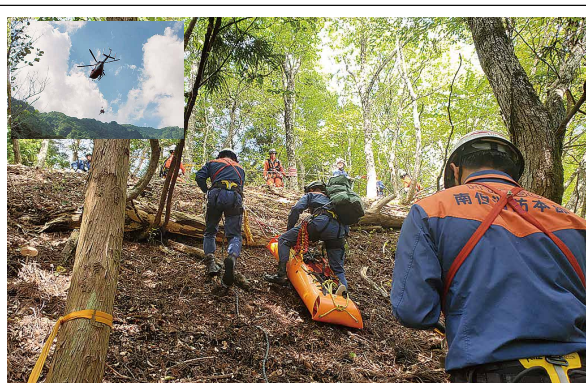
トライやるウィーク (6月3日～7日)

朝来市及び養父市の中学2年生を対象にトライやるウィークが行われました。訓練礼式や消防訓練等々、消防の基本を体験しました。



与布土地域 防災FEST (8月4日)

与布土地域防災FESTに参加しました。消火器の取り扱いや車両乗車体験等を実施しました。



航空隊合同山岳救助訓練 (10月1日)

氷ノ山にて、兵庫県消防防災航空隊合同山岳救助訓練を実施しました。航空隊との連携を深め、山岳での事案対応に備えました。

～ おもな出来事 ～



危険物施設防火研修会 (10月8日)

南但危険物安全協会主催の危険物施設防火研修会を実施しました。火災を未然に防ぐ方法を学んでいただき、火災予防を図りました。



緊急消防援助隊近畿ブロック合同訓練 (10月26・27日)

京都府にて近畿ブロックの他消防機関と共同で緊急消防援助隊の訓練を実施しました。大災害に備え連携を強めました。



消防ふれあい祭り (11月17日)

イオン和田山店の駐車場にて消防ふれあい祭りを開催しました。



新車両導入 (12月4日)

救急自動車を更新しました。充実した資器材により、あらゆる災害現場に備え市民の方の安心・安全に繋げていきます。



消防警察合同ブリーチング訓練 (12月20日)

豊岡市にて但馬の消防本部と警察との合同訓練を実施しました。他機関との連携向上と併せ、コンクリートを破壊し家屋から要救助者を救出する訓練を実施しました。



消防出初式 (1月10日)

南但消防本部発足12周年を迎えました。今年は照福こども園とたいようこども園を招いて実施しました。救助訓練、一斉放水訓練では、士気の高さを示しました。

一 目 統 計

構成市町	面 積	人 口	世帯数
2市	825.97km ²	48,454人	21,207世帯
養父市 朝来市	養父市422.91km ² 朝来市403.06km ²	養父市 20,808人 朝来市 27,646人	養父市 9,008世帯 朝来市 12,199世帯

(令和7年3月31日現在)

予 算	組 織	職員数	消防団員数
1,219,000千円 (令和7年度当初予算)	消防本部 1 消 防 署 2 出張所 2	95名	1,922名 養父市 1,090名 朝来市 832名

(令和7年4月1日現在)

防火対象物	危険物施設	防火団体	
3,116棟	283施設	朝来市自主防災推進協議会 393会員	養父市幼少女女性防火委員会 10クラブ
養父市1,465棟 朝来市1,651棟	養父市 145施設 朝来市 138施設	地域会員 159会員 事業所会員229会員 賛助会員 5会員	幼年消防クラブ 7クラブ 少年消防クラブ 2クラブ 女性防火クラブ 1クラブ

(令和7年4月1日現在)

火 災	救 急	救 助	その他
12件	出動件数 2,948件 搬送人員 2,682名	出動件数 61件 救助人員 49名	出動件数 761件
【出火原因】 ①たき火(焼却火) ②放火(放火の疑い) 電気関係(その他) 車両(その他) その他(燐炭)	【事故種別】 ①急病 ②一般負傷 ③転院搬送	【事故種別】 ①交通事故 ②建物等による事故 ③火災 水難事故	【種別】 ①ヘリ支援 541件 ②救急支援 131件 ③その他 89件

(令和6年12月31日現在)

通 信	タンク・ポンプ車	特殊車両	救急車
119番総受信回数 3,552回 緊急通報受信回数 2,749回	タンク車 1台 ポンプ車 4台	はしご車 1台 救助工作車 2台 化学車 1台	高規格救急車 7台

(令和6年12月31日現在)

概 要 編

凡例

統計中の符号等の用法は、次のとおりです。

「0」……………該当数字を四捨五入した結果、0 となったもの

「△」……………負数

「(空白)」…該当なし

管 理

1 令和6年度消防行政の推進

消防行政における電子申請の拡大は、行政手続きの効率化と住民サービスの向上を目的として、全国的に推進されています。当本部では、令和6年4月から一部の届出について電子申請を開始し、令和7年3月からは火災予防分野における48項目の届出・許認可申請について電子申請が可能となりました。申請者の窓口訪問などの負担を軽減し利便性向上に繋がるよう今後も取り組みを進めて参ります。



消防教室の様子

また、人材育成など職員個々の能力や資質をさらに向上させるため、兵庫県消防学校などの研修機関へ19名を派遣するとともに、職場内では若手職員を対象に再任用職員や管理職職員による経験の伝授を目的に研修会を開催し、職員の資質向上に努めました。

なお、「地域の安全・安心を守る」という基本理念の基に定めた当該年度の重点推進事項は、次のとおりです。

- (1) 防火対象物や危険物施設の防火・保安体制確立
- (2) 住宅防火対策及び災害弱者対策の推進
- (3) 災害現場対応力の向上
- (4) 計画的かつ適正な資機材の保守管理
- (5) 風通しの良い職場づくり

2 令和6年度当初予算

令和6年度当初予算の総額は983,908千円で、前年と比較すると、77,150千円の減となっています。このうち人件費は791,775千円で歳出予算総額の80.5%を占めています。また、



養父消防署大屋出張所のアスファルト舗装等の工事

消防施設や資機材などを整備する消防施設整備事業費は84,193千円で8.6%を占め、前年と比較すると102,737千円の減となっています。

主な事業は、はしご車のオーバーホール事業、養父消防署大屋出張所のアスファルト舗装等の工事を行いました。また、朝来消防署の高規格救急自動車、養父消防署の広報車を更新しました。

予 防

1 防火対象物の状況

令和6年度末の防火対象物は総数 3,116 棟で、市別では朝来市 1,651 棟、養父市 1,465 棟となっています。用途別では「その他の事業所」が 860 棟と最も多く約 28%を占めており、続いて「工場等」(500 棟)、「共同住宅等」(324 棟)となっています。

また、これら多くの人が利用する様々な防火対象物に立ち入り、防火管理や消防用設備等の維持管理を検査する予防査察件数は 664 件(棟数)で、防火安全上の不備欠陥事項がある対象物の関係者に対し改修等を指導しています。

2 危険物施設の状況

令和6年度末の危険物施設数は総数 283 施設で、市別では朝来市 138 施設、養父市 145 施設となっています。施設区分別では「地下タンク貯蔵所」が 77 施設と最も多く約 27%を占めており、続いて「一般取扱所」(53 施設)、「給油取扱所」(44 施設)となっています。

また、危険物施設の保安状況を検査する立入検査回数は 199 回で、全施設の約 70%に実施し、危険物施設が技術上の基準に適合し、適切に維持管理されるよう指導しています。

3 自主防災組織の育成

管内それぞれの地域の自主防災体制を強化するため、両市内で地域に根ざした自主防災組織の育成に協力しています。



朝来市内には事業所等と市内全地区を会員とした「朝来市自主防災推進協議会」が設立されており、防災講演会や春・秋の火災予防運動への活動助成を通じて地域ぐるみで自主防災に取り組んでいます。

(左) 秋の火災予防運動週間での行事の様子(糸井こども園)
(下) 幼年消防クラブ員防火防災かるたの様子(小佐保育所)

また、養父市内には保育園児と小学生及び地域の女性からなる「養父市幼少年女性防火委員会」が設立されており、防火研修や救急講習会など多彩な行事を通じて防災思想の普及啓蒙を重点に活動しています。



火 災

令和6年中の出火件数は12件で、南但消防本部発足以降最小の件数となっており、前年(28件)と比較すると16件の減少となっています。

火災種別でみると、建物火災が5件、車両火災が2件、その他の火災が5件となっています。

地域別の発生状況をみると、朝来市内の出火件数は4件で、その内訳は、建物火災が3件、その他の火災が1件となっています。

養父市内の出火件数は8件で、その内訳は、建物火災が2件、車両火災が2件、その他の火災が4件となっています。

火災の損害は17,869千円で、前年と比較すると8,593千円減額しています。

死傷者をみると、建物火災で死者が2名発生しています。



火災の状況

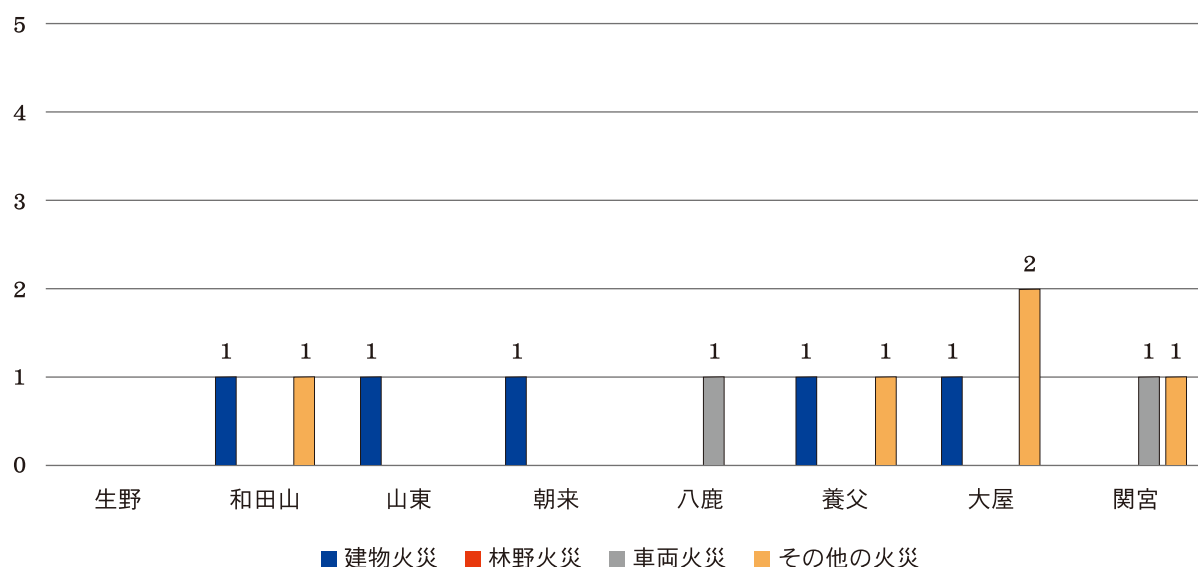
区 分		令和6年	令和5年	比較増減
出火件数	総 数	12	28	△16
	建 物 火 災	5	14	△9
	林 野 火 災		1	△1
	車 両 火 災	2	7	△5
	そ の 他 の 火 災	5	6	△1
焼損棟数	総 数	8	16	△8
	全 焼	3	5	△2
	半 焼	1	1	
	部 分 焼	3	5	△2
	ぼ や	1	5	△4
焼損面積	建 物 (m ²)	293	615	△322
	林 野 (a)		28	△28
損害額(千円)	総 額	17,869	26,462	△8,593
	建 物	16,576	20,488	△3,912
	林 野		295	△295
	車 両	1,033	5,662	△4,629
	そ の 他	260	17	243
り 災 世 帯 数		4	5	△1
り 災 人 員		8	12	△4
死 者		2	1	1
負 傷 者			3	△3

地域別の状況

区 分		総数	朝 来 市					養 父 市				
			小計	生野	和田山	山東	朝来	小計	八鹿	養父	大屋	関宮
出 火 件 数	総 数	12	4		2	1	1	8	1	2	3	2
	建 物 火 災	5	3		1	1	1	2		1	1	
	林 野 火 災											
	車 両 火 災	2						2	1			1
	その他の火災	5	1		1			4		1	2	1
焼 損 棟 数	総 数	8	3		1	1	1	5		3	2	
	全 焼	3	1			1		2		1	1	
	半 焼	1	1		1							
	部 分 焼	3	1				1	2		1	1	
	ぼ や	1						1		1		
焼損 面積	建 物(㎡)	293	124		79	28	17	169		162	7	
	林 野(a)											
損 害 額 (千 円)		17,869	2,817		2,348	161	308	15,052	283	13,461	450	858
り 災 世 帯 数		4	1		1			3		3		
り 災 人 員		8	1		1			7		7		
死 者		2	1		1			1		1		
負 傷 者												

地域別・火災種別出火件数

(件)



救 急

令和6年中の救急件数は2,948件、搬送人員は2,682人で、前年(3,047件、2,713人)と比較すると件数で99件の減少、人員で31人の減少となっています。

事故種別でみると、急病が1,871件で最も多く、次いで一般負傷493件、転院搬送291件、交通事故174件と続いています。

朝来市内の救急件数は1,574件、養父市内の救急件数は1,372件となっています。

地域別の救急件数は、朝来市内は、生野194件、和田山879件、山東235件、朝来266件となっており、養父市内は、八鹿549件、養父365件、大屋199件、関宮259件となっています。



救急の状況

区 分	令和6年		令和5年		比較増減
	件 数	比率 (%)	件 数	比率 (%)	
総 数	2,948	100	3,047	100	△ 99
火 災	2	0.1	5	0.2	△ 3
自 然 災 害					
水 難 事 故	2	0.1	2	0.1	
交 通 事 故	174	5.9	152	5.0	22
労 働 災 害	11	0.4	32	1.0	△ 21
運 動 競 技	2	0.1	8	0.3	△ 6
一 般 負 傷	493	16.7	500	16.4	△ 7
加 害	4	0.1	6	0.2	△ 2
自 損 行 為	11	0.4	11	0.3	
急 病	1,871	63.5	1,973	64.7	△ 102
転 院 搬 送	291	9.8	231	7.6	60
そ の 他	87	2.9	127	4.2	△ 40

※その他とは、上記以外のもの。 (例) 医師搬送など。

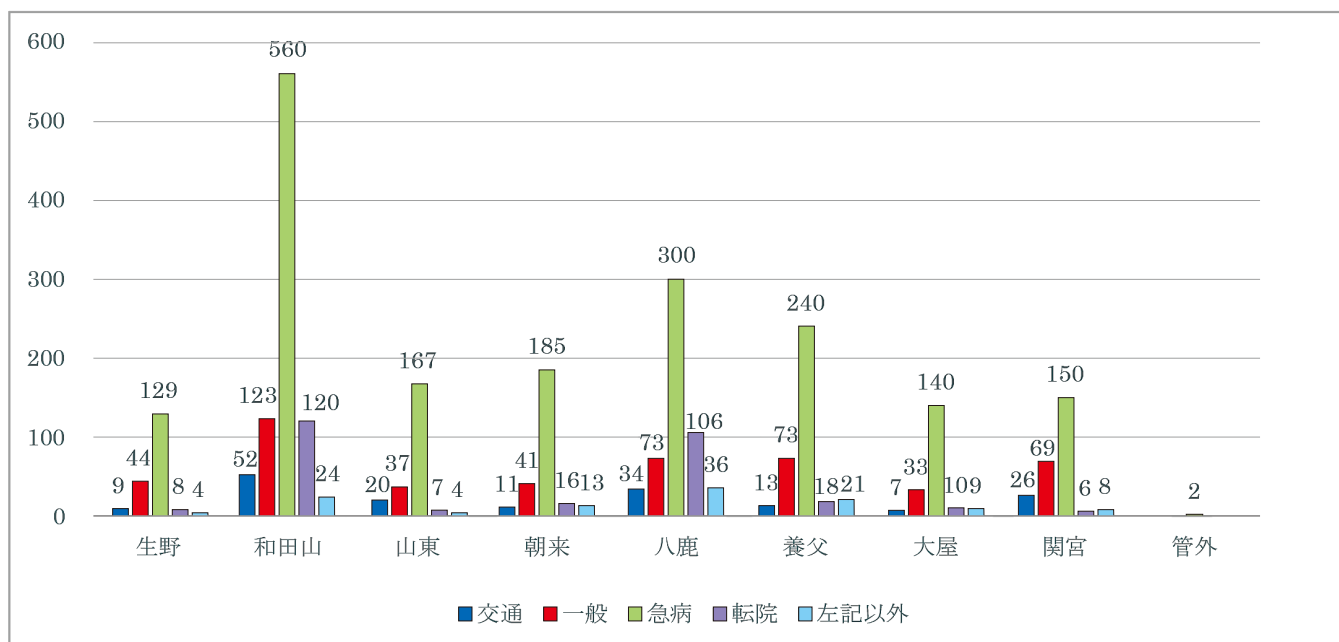
地域別の状況

(単位：件)

区 分	総数	朝 来 市					養 父 市					管外
		小計	生野	和田山	山東	朝来	小計	八鹿	養父	大屋	関宮	
総 数	2,948	1,574	194	879	235	266	1,372	549	365	199	259	2
火 災	2	1		1			1		1			
自然災害												
水難事故	2	1		1			1	1				
交通事故	174	92	9	52	20	11	80	34	13	7	26	2
労働災害	11	6	2	3		1	5	2	2		1	
運動競技	2						2			1	1	
一般負傷	493	245	44	123	37	41	248	73	73	33	69	
加 害	4	3		2		1	1	1				
自損行為	11	4		4			7	5	1	1		
急 病	1,871	1,041	129	560	167	185	830	300	240	140	150	
転院搬送	291	151	8	120	7	16	140	106	18	10	6	
そ の 他	87	30	2	13	4	11	57	27	17	7	6	

地域別・事故種別発生状況

(件)



救 助

令和6年中の救助件数は61件で、前年(56件)と比較すると5件の増加となっています。

事故種別でみると、交通事故が29件、建物等による事故が11件、火災が2件、水難事故が2件、その他の事故が17件となっています。

地域別の出動状況を見ると、朝来市内は生野1件、和田山19件、山東6件、朝来6件、養父市内は八鹿9件、養父7件、大屋6件、関宮6件で、管外が1件となっています。

救助隊が救助活動を行った件数は45件で、49人を救助しました。



救助の状況

区 分	令和6年	令和5年	比較増減
	件 数	件 数	
総 数	61	56	5
火 災	2		2
交 通 事 故	29	16	13
水 難 事 故	2	2	
自 然 災 害		2	△2
機 械 に よ る 事 故		1	△1
建 物 等 に よ る 事 故	11	8	3
ガ ス 及 び 酸 欠 事 故			
破 裂 事 故			
そ の 他 の 事 故	17	27	△10

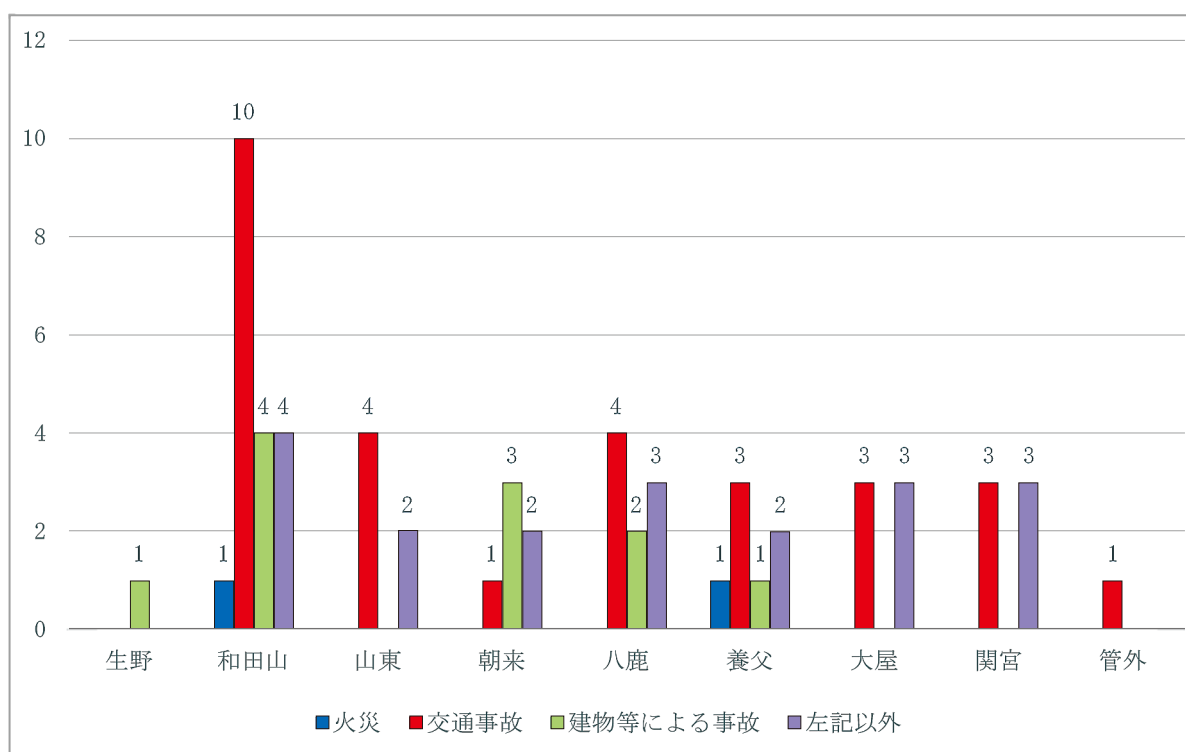
地域別の出動状況

(単位：件)

区分	総数	朝 来 市					養 父 市					管外
		小計	生野	和田山	山東	朝来	小計	八鹿	養父	大屋	関宮	
総 数	61	32	1	19	6	6	28	9	7	6	6	1
火 災	2	1		1			1		1			
交 通 事 故	29	15		10	4	1	13	4	3	3	3	1
水 難 事 故	2	1		1			1	1				
自 然 災 害												
機械による事故												
建物等による事故	11	8	1	4		3	3	2	1			
ガス及び酸欠事故												
破 裂 事 故												
その他の事故	17	7		3	2	2	10	2	2	3	3	
救助活動件数	45	23		14	5	4	21	8	4	5	4	1
救 助 人 員	49	25		15	7	3	23	10	4	5	4	1

地域別・事故種別発生状況

(件)



通 信

令和6年中の119番受信件数は3,552件で、その内訳は緊急通報が2,749件、緊急外通報が803件となっています。

前年と比較すると緊急通報では63件の減少、緊急外通報では179件の減少となっています。

また、携帯電話からの119番通報は1,684件で、前年と比較すると205件の減少となっています。



通信の状況

(単位：件)

区 分		令和5年	うち携帯電話	令和6年	うち携帯電話	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
総 数		3,794	1,889	3,552	1,684	278	281	284	281	260	242	305	348	247	304	326	396
緊急通報	火災通報	21	20	8	7		1	1	2		1		2	1			
	救急要請	2,630	1,273	2,550	1,207	212	205	205	203	187	169	235	263	182	208	211	270
	その 他 災 害	44	26	61	44	4	8	5	4	2	2	7	7	1	5	7	9
	災 害 の 第 2 報	117	81	130	97	12	7	8	15	8	10	7	15	9	15	12	12
	計	2,812	1,400	2,749	1,355	228	221	219	224	197	182	249	287	193	228	230	291
緊急外通報	通報訓練	287	27	305	31	18	28	30	16	27	30	16	12	14	42	44	28
	間 違 い	222	187	151	109	15	12	13	13	15	8	9	12	15	9	15	15
	問 合 わ せ	90	60	66	43	3	2	4	4	5	4	10	4	5	9	6	10
	病院照会	39	34	36	27	2	2	2	2	5	2	3	3	2	2	3	8
	そ の 他	344	181	245	119	12	16	16	22	11	16	18	30	18	14	28	44
	計	982	489	803	329	50	60	65	57	63	60	56	61	54	76	96	105

統計資料編

管 理 編

管
理
編

令和 6 年度予算状況

(単位：千円)

性質別等		当初予算額	補正予算額	現計予算額	比率 (%)
歳入	総 計	983,908	19,638	1,003,546	100.0
	分 担 金	932,219	22,438	954,657	95.1
	使用料・手数料	1,101	200	1,301	0.1
	国 県 支 出 金	0	0	0	0.0
	繰 入 金	0	0	0	0.0
	繰 越 金	0	0	0	0.0
	地 方 債	37,500	△ 3,000	34,500	3.5
	諸 収 入 他	13,088	0	13,088	1.3
歳出	総 計	983,908	19,638	1,003,546	100.0
	人 件 費	791,775	21,607	813,382	81.1
	物 件 費	107,358	△ 14,300	93,058	9.3
	建 設 事 業 費	68,893	12,796	81,689	8.1
	維 持 補 修 費	7,058	0	7,058	0.7
	補 助 費 等	8,824	△ 465	8,359	0.8
	公 債 費	0	0	0	0.0

令和 6 年度職員給与費の実態

職員給与

(単位：千円)

職員数 (A)	令和 6 年度給与費				一人当たりの 給与費(B)/(A)
	給 料	職員手当	期末・勤勉手当	計 (B)	
98	360,328	118,801	147,239	626,367	6,392

初任給の状況 (高校卒)

	消 防 職	一般行政職	国
初任給	1 級 8 号給	1 級 5 号給	1 級 5 号棒
金額	192,900	188,000	188,000

階級別勤続年数

(令和7年3月31日現在)

階級 勤続年数	総数	消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消 防 副士長	消防士
総 数	95	1	24	32	15	11	12
1 年 未 満	5						5
1 年 ～ 5 年	14				1	6	7
6 年 ～ 10 年	21			4	12	5	
11 年 ～ 15 年	10			8	2		
16 年 ～ 20 年	10		1	9			
21 年 ～ 25 年	9		2	7			
26 年 ～ 30 年	11		9	2			
31 年 ～ 35 年	10		9	1			
3 6 年 以 上	5	1	3	1			

年齢別職員構成

(令和7年3月31日現在)

階級 年齢区分	総数	消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消 防 副士長	消防士
総 数	95	1	24	32	15	11	12
2 0 歳 以 下	3						3
21 歳 ～ 25 歳	11					3	8
26 歳 ～ 30 歳	13				4	8	1
31 歳 ～ 35 歳	23			12	11		
36 歳 ～ 40 歳	8			8			
41 歳 ～ 45 歳	8			8			
46 歳 ～ 50 歳	11		9	2			
51 歳 ～ 55 歳	11		10	1			
5 6 歳 以 上	7	1	5	1			

研修派遣状況

(単位：人)

階 級 研修科目	総 数	消防 司令長	消防 司令	消防 司令補	消防 士長	消防 副士長	消 防 士
総 数	19		4	3	3		9
《 消 防 大 学 校 》	1		1				
幹 部 科	1		1				
《 兵 庫 県 消 防 学 校 》	15		1	2	3		9
初 任 教 育	5						5
特 殊 災 害 科	1			1			
危 険 物 科	1			1			
火 災 調 査 科	1				1		
救 急 科	3						3
救 助 科	1				1		
通 信 指 令 科	1						1
救 急 救 命 士 養 成 課 程	1				1		
惨 事 ス ト レ ス 研 修	1		1				
《 兵 庫 県 自 治 研 修 所 》	3		2	1			
管 理 職 研 修	2		2				
監 督 職 研 修	1			1			

階級別資格取得状況

(令和7年3月31日現在)

資 格 \ 階 級		総 数	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士
運転 免許	大 型	78	1	21	32	13	9	2
	普 通	95	1	24	32	15	11	12
危険物取扱者（甲種）		2		1	1			
危険物取扱者（乙種）		82	1	21	32	15	8	5
消防設備士（甲種）		1				1		
消防設備士（乙種）		12	1	5	5	1		
特殊無線乙		95	1	24	32	15	11	12
救急救命士資格		45		14	20	4	3	4
気管挿管認定		35		14	18	3		
薬剤投与認定		42		14	20	4	3	1
救急隊員資格（Ⅱ課程）		23	1	19	3			
救急隊員資格（標準課程）		72		5	29	15	11	12
応急手当指導員		95	1	24	32	15	11	12
救助隊員資格（1号）		42		18	20	3	1	
潜水士		10		1	6	2	1	
小型船舶操縦士		26	1	6	12	6	1	
玉掛技能者		54		10	24	12	7	1
移動式クレーン		53		10	25	11	7	
安全衛生推進者		2	1	1				
予防技術資格者		15		6	8	1		

消防相互応援協定等の締結状況

(令和 7 年 3 月 31 日現在)

締 結 年 月 日	内 容
平成 25 年 4 月 1 日	豊岡市と消防相互応援に関する協定(改定)
平成 25 年 4 月 1 日	美方郡広域事務組合と消防相互応援に関する協定(改定)
平成 25 年 4 月 1 日	姫路市と消防相互応援に関する協定(改定)
平成 25 年 4 月 1 日	丹波市と消防相互応援に関する協定(改定)
平成 25 年 4 月 1 日	北はりま消防組合と消防相互応援に関する協定(改定)
平成 25 年 4 月 1 日	西はりま消防組合と消防相互応援に関する協定(改定)
平成 25 年 4 月 1 日	鳥取県東部広域行政管理組合消防局と消防相互応援に関する協定 (新規)
平成 25 年 4 月 1 日	福知山市と消防相互応援に関する協定(改定)
平成 25 年 4 月 1 日	兵庫県道路公社、姫路市と播但連絡有料道路における消防業務の相互応援に関する協定 (改定)
平成 25 年 4 月 1 日	国土交通省豊岡河川国道事務所、兵庫県道路公社、丹波市と北近畿豊岡自動車道春日ジャンクション・インターチェンジから八鹿氷ノ山インターチェンジまでの間における消防業務の相互応援に関する協定 (改定)
平成 25 年 10 月 23 日	兵庫県広域消防相互応援に関する協定 (改定)
平成 27 年 2 月 15 日	朝来市消防団との消防活動に関する覚書 (改定)
平成 29 年 3 月 25 日	国土交通省豊岡河川国道事務所、豊岡市と北近畿豊岡自動車道八鹿氷ノ山インターチェンジから日高神鍋高原インターチェンジまでの間における消防業務の相互応援に関する協定 (新規)
令和 5 年 3 月 7 日	兵庫県広域消防相互応援覚書 (改定)
令和 7 年 3 月 31 日	養父市消防団との現場活動に関する覚書 (新規)

予 防 編

防火対象物の概要（地域別・中高層建物）

（令和7年3月31日現在）

用 途 別		防 火 対 象 物								3 階 以 上 対 象 物									
		総 数	朝 来 市				養 父 市				総 数	朝 来 市				養 父 市			
			生野	和田山	山東	朝来	八鹿	養父	大屋	関宮		生野	和田山	山東	朝来	八鹿	養父	大屋	関宮
総 数		3,116	221	917	283	230	636	340	252	237	375	25	118	24	12	111	25	7	53
1	イ 映 画 館 等	2	1	1							2	1	1						
	ロ 集 会 場 等	76	4	21	8	7	13	8	5	10	7		4		1	1	1		
2	イ キ ャ バ レ ー 等																		
	ロ 遊 技 場 等	4		2			1	1											
	ニ カ ラ オ ケ ボ ッ ク ス 等																		
3	イ 料 理 店 等																		
	ロ 飲 食 店 等	74	2	28	6	3	9	15	4	7	4		1	1		2			
4	店 舗 等	133	7	68	9	10	16	15	2	6	5		4			1			
5	イ 旅 館 ・ ホ テ ル 等	111	6	17	11	6	9	4	7	51	43		7	1		2	1	1	31
	ロ 共 同 住 宅 等	324	24	150	30	18	52	34	6	10	83	8	27	9	1	25	8		5
6	イ 病 院 等	44	2	16	2	5	11	6		2	7		1		4	2			
	ロ グ ル ー プ ホ ー ム 等	39	3	8	3	7	4	4	8	2	4		1		1	1			1
	ハ デ イ サ ー ビ ス ・ 保 育 所	90	6	20	12	13	19	11	7	2	2				1		1		
	ニ 幼 稚 園 等	5		5							2		2						
7	学 校 等	109	18	18	7	6	44	8	4	4	38	6	11	2	1	11	2	2	3
8	図 書 館 等	19	6	3	1	3	1	1	4		1		1						
9	イ サ ウ ナ 風 呂 等																		
	ロ 公 衆 浴 場 等	5		1	1		1		1	1									
10	車 両 の 停 車 場	4	1	1			1	1			1		1						
11	神 社 ・ 寺 院 等	96	12	12	3	1	19	24	11	14	1	1							
12	イ 工 場 等	500	39	151	56	46	100	52	33	23	20	4	4	1		6	3		2
	ロ 映 画 ス タ ジ オ 等	2				1	1												
13	イ 駐 車 場 等	45	1	13	4	5	12	3	2	5									
14	倉 庫	270	27	85	33	19	57	26	12	11	8	1	1	2		4			
15	そ の 他 の 事 業 所	860	47	199	74	64	178	94	135	69	70	2	25	5	1	21	7	3	6
16	イ 複 合 用 途 （ 特 定 ）	166	2	57	11	5	54	18	7	12	46	1	16	2	1	21	1	1	3
	ロ 複 合 用 途 （ 非 特 定 ）	109	7	40	6	5	26	14	4	7	31	1	11	1	1	14	1		2
17	文 化 財 建 造 物	29	6	1	6	6	8	1		1									

防火対象物の概要（査察件数・防火管理者・消防計画）

（令和7年3月31日現在）

用 途 別		査察件数			防 火 管 理 者									消 防 計 画					
					対 象 数			選 任 数			選 任 率（％）			計画届出数			届 出 率（％）		
		総 数	朝来市	養父市	総 数	朝来市	養父市	総 数	朝来市	養父市	全 体	朝来市	養父市	総 数	朝来市	養父市	全 体	朝来市	養父市
総 数		664	321	343	676	338	338	656	330	326	97	98	96	646	327	319	96	97	94
1	イ 映 画 館 等	2	2		2	2		2	2		100	100		2	2		100	100	
	ロ 集 会 場 等	33	19	14	65	35	30	53	28	25	82	80	83	51	28	23	78	80	77
2	イ キ ャ バ レ ー 等																		
	ロ 遊 技 場 等	3	2	1	4	2	2	4	2	2	100	100	100	4	2	2	100	100	100
	ニ カ ラ オ ケ ボ ッ ク ス 等																		
3	イ 料 理 店 等																		
	ロ 飲 食 店 等	26	22	4	58	28	30	58	28	30	100	100	100	56	27	29	97	96	97
4	店 舗 等	52	34	18	81	53	28	80	53	27	99	100	96	80	53	27	99	100	96
5	イ 旅 館 ・ ホ テ ル 等	146	85	61	72	17	55	72	17	55	100	100	100	72	17	55	100	100	100
	ロ 共 同 住 宅 等	4	3	1	17	10	7	16	10	6	94	100	86	16	10	6	94	100	86
6	イ 病 院 等	5	2	3	17	11	6	17	11	6	100	100	100	17	11	6	100	100	100
	ロ グ ル ー プ ホ ー ム 等	26	5	21	26	15	11	26	15	11	100	100	100	26	15	11	100	100	100
	ハ デ ィ サ ー ビ ス ・ 保 育 所	42	9	33	64	33	31	63	33	30	98	100	97	63	33	30	98	100	97
	ニ 幼 稚 園 等				1	1		1	1		100	100		1	1		100	100	
7	学 校 等	62	2	60	33	17	16	33	17	16	100	100	100	33	17	16	100	100	100
8	図 書 館 等	6	4	2	11	8	3	11	8	3	100	100	100	11	8	3	100	100	100
9	イ サ ウ ナ 風 呂 等																		
	ロ 公 衆 浴 場 等	7	4	3	5	2	3	5	2	3	100	100	100	5	2	3	100	100	100
10	車 両 の 停 車 場																		
11	神 社 ・ 寺 院 等	4	3	1	5	2	3	5	2	3	100	100	100	5	2	3	100	100	100
12	イ 工 場 等	53	25	28	25	20	5	25	20	5	100	100	100	25	20	5	100	100	100
	ロ 映 画 ス タ ジ オ 等				1	1		1	1		100	100		1	1		100	100	
13	イ 駐 車 場 等	10	9	1															
14	倉 庫	34	20	14	3	2	1	3	2	1	100	100		3	2	1	100	100	
15	そ の 他 の 事 業 所	99	37	62	96	40	56	93	39	54	97	98	96	90	38	52	94	95	93
16	イ 複 合 用 途 （ 特 定 ）	41	27	14	80	36	44	78	36	42	98	100	95	75	35	40	94	97	91
	ロ 複 合 用 途 （ 非 特 定 ）	4	3	1	7	2	5	7	2	5	100	100	100	7	2	5	100	100	100
17	文 化 財 建 造 物	5	4	1	3	1	2	3	1	2	100	100	100	3	1	2	100	100	100

確認申請処理状況

(令和7年3月31日現在)

種 別	総 数	朝来市	養父市	同 意	朝来市	養父市	指導による 同意	朝来市	養父市	不同意	朝来市	養父市
総 数	35	23	12	35	23	12						
《工 事 別》												
新 築	34	22	12	34	22	12						
増 築	1	1		1	1							
改 築												
移 転												
修 繕												
模 様 替												
用 途 変 更												
《構 造 別》												
耐 火 構 造	1	1		1	1							
準 耐 火 構 造	11	8	3	11	8	3						
そ の 他	23	14	9	23	14	9						

消防教室実施状況

(令和7年3月31日現在)

実 施 区 分		対 象 数			参加人員			時 間			消防職員		
		総数	朝来	養父	総数	朝来	養父	全体	朝来	養父	総数	朝来	養父
総 数		182	96	86	6,648	3,343	3,305	192:25	100:40	91:45	491	293	198
地 区		14	5	9	238	84	154	14:45	3:15	11:30	25	8	17
女 性 ク ラ ブ		9		9	29		29	14:15		14:15	11		11
P T A		10	4	6	336	115	221	12:45	5:15	7:30	32	12	20
学 校		52	32	20	3,251	1,396	1,855	63:40	38:45	24:55	200	141	59
幼・保 育 所		28	19	9	1,261	787	474	28:40	19:10	9:30	82	50	32
事 業 所	公 共 施 設	8	5	3	326	313	13	5:45	3:55	1:50	15	9	6
	病院・福祉施設	28	12	16	641	270	371	16:15	8:35	7:40	49	20	29
	旅館・ホテル	2	1	1	18	12	6	1:25	1:00	0:25	4	2	2
	店 舗 等	9	4	5	72	36	36	8:20	3:45	4:35	14	8	6
	工 場 等	12	6	6	272	173	99	11:50	5:15	6:35	20	9	11
消 防 団													
そ の 他		10	8	2	204	157	47	14:45	11:45	3:00	39	34	5

※ 普通救命講習会は含まない。(52頁参照)

危険物施設数及び立入検査回数

(令和7年3月31日現在)

危険物施設		総 数	朝 来 市					養 父 市					立入検査	
			小 計	生 野	和 田 山	山 東	朝 来	小 計	八 鹿	養 父	大 屋	関 宮	朝 来 署	養 父 署
総 数		283	138	32	62	29	15	145	65	25	8	47	86	113
製 造 所		3	2	2				1		1			2	1
貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所	33	19	6	9	3	1	14	9	2	2	1	19	14
	屋外タンク貯蔵所	33	24	8	7	6	3	9	4			5	22	9
	屋内タンク貯蔵所	14	4	3		1		10	7	1		2	4	10
	地下タンク貯蔵所	77	25	2	15	6	2	52	14	5	2	31		26
	簡易タンク貯蔵所	1	1			1								
	移動タンク貯蔵所	21	9	1	2	3	3	12	7	4		1	9	11
	屋 外 貯 蔵 所	4	4	2	2								2	
取 扱 所	給 油 取 扱 所	44	19	2	10	5	2	25	14	6	2	3	20	24
	一 般 取 扱 所	53	31	6	17	4	4	22	10	6	2	4	8	18

危険物施設設置許可及び変更許可の状況

(令和7年3月31日現在)

危険物施設	総 数	変更許可										設置許可	
		構 造 に 関するもの		付 属 機 器 に 関するもの		配 管 に 関するもの		タ ン ク に 関するもの		そ の 他		朝来市	養父市
		朝来市	養父市	朝来市	養父市	朝来市	養父市	朝来市	養父市	朝来市	養父市		
総 数	38	9		16	1	1		2	5			1	3
製 造 所	1							1					
屋 内 貯 蔵 所	1			1									
屋外タンク貯蔵所	1											1	
屋内タンク貯蔵所	1							1					
地下タンク貯蔵所	4								4				
簡易タンク貯蔵所													
移動タンク貯蔵所	2												2
屋 外 貯 蔵 所													
給 油 取 扱 所	2				1				1				
一 般 取 扱 所	26	9		15		1							1

市別・数量別危険物施設数

(令和7年3月31日現在)

危険物施設	総 数	5倍以下		5倍を超え 10倍以下		10倍を超え 50倍以下		50倍を超え 100倍以下		100倍を超え 200倍以下		200倍を超 えるもの	
		朝 来 市	養 父 市	朝 来 市	養 父 市	朝 来 市	養 父 市	朝 来 市	養 父 市	朝 来 市	養 父 市	朝 来 市	養 父 市
総 数	283	61	40	31	34	29	51	3	10	7	7	7	3
製 造 所	3					1		1	1				
貯 蔵 所	183	45	31	21	27	18	34		5	2			
屋内貯蔵所	33	10	5	7	5	1	2		2	1			
屋外タンク貯蔵所	33	7	3	5		11	6			1			
屋内タンク貯蔵所	14	1	4	3	6								
地下タンク貯蔵所	77	15	9	6	16	4	26		1				
簡易タンク貯蔵所	1	1											
移動タンク貯蔵所	21	9	10						2				
屋外貯蔵所	4	2				2							
取 扱 所	97	16	9	10	7	10	17	2	4	5	7	7	3
給油取扱所(営業用)	26							1	3	5	7	7	3
給油取扱所(自家用)	18	3			2	3	10						
一 般 取 扱 所	53	13	9	10	5	7	7	1	1				

市別・類別危険物施設数

(令和7年3月31日現在)

危険物施設	総 数	1 類		2 類		3 類		4 類		5 類		6 類		混在	
		朝 来 市	養 父 市	朝 来 市	養 父 市	朝 来 市	養 父 市	朝 来 市	養 父 市	朝 来 市	養 父 市	朝 来 市	養 父 市	朝 来 市	養 父 市
総 数	283				1			136	140	1	2			1	2
製 造 所	3							2							1
貯 蔵 所	183				1			85	94		2			1	
屋内貯蔵所	33				1			18	11		2			1	
屋外タンク貯蔵所	33							24	9						
屋内タンク貯蔵所	14							4	10						
地下タンク貯蔵所	77							25	52						
簡易タンク貯蔵所	1							1							
移動タンク貯蔵所	21							9	12						
屋外貯蔵所	4							4							
取 扱 所	97							49	46	1					1
給油取扱所(営業用)	26							13	13						
給油取扱所(自家用)	18							6	12						
一 般 取 扱 所	53							30	21	1					1

各種届出等受理状況

(令和7年3月31日現在)

届 出 別		総 数	朝 来 市	養 父 市
防火管理者選任（解任）届出書		125	68	57
消防計画届出書		170	90	80
消防用設備等着工届出書		46	27	19
消防用設備等工事計画届出書		28	12	16
消防用設備等設置届出書		142	92	50
消防用設備等特例基準適用願		5	4	1
消防用設備等点検結果報告書		700	450	250
防火対象物定期点検結果報告書		56	32	24
防火自主点検結果報告書				
防火対象物使用開始届出書		61	33	28
火を使用する 設 備 等 の 設 置 届 出 書	熱風炉・炉・かまど	1		1
	ボイラー・給湯湯沸設備			
	乾燥設備	2	2	
	サウナ設備			
	ヒートポンプ冷暖房機	1	1	
	厨房設備			
電 気 設 備 設 置 届 出 書	変電設備	12	6	6
	発電設備	8	1	7
	蓄電池設備	5	3	2
	放電加工機	2	2	
劇場等の裸火使用許可申請書		3	3	
総 数		1,367	826	541

警 防 編

年次別火災発生状況

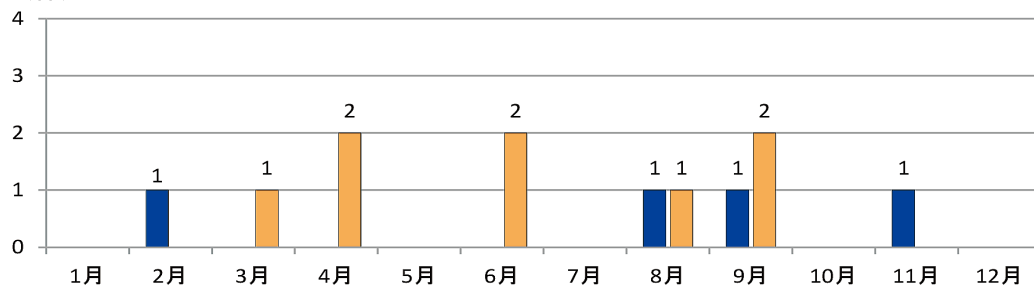
区分		年別	令和 2 年	令和 3 年	令和 4 年	令和 5 年	令和 6 年
出火件数	総 数		19	21	30	28	12
	朝来市	小 計	9	10	15	16	4
		建 物 火 災	1	7	8	10	3
		林 野 火 災	1			1	
		車 両 火 災	1	1		2	
		その他の火災	6	2	7	3	1
	養父市	小 計	10	11	15	12	8
		建 物 火 災	6	5	8	4	2
		林 野 火 災					
		車 両 火 災		2	2	5	2
		その他の火災	4	4	5	3	4
焼損棟数	総 数		9	30	25	16	8
	朝来市	小 計	1	15	12	10	3
		全 焼		5	4	1	1
		半 焼		3			1
		部 分 焼		4	3	4	1
		ぼ や	1	3	5	5	
	養父市	小 計	8	15	13	6	5
		全 焼	2	6	4	4	2
		半 焼				1	
		部 分 焼	2	6	6	1	2
		ぼ や	4	3	3		1
焼損面積	総数	建物 (㎡)	219	2,191	766	615	293
		林野 (a)	1,930			28	
	朝来市	建物 (㎡)		1,076	567	283	124
		林野 (a)	1,900			25	
	養父市	建物 (㎡)	219	1,115	199	332	169
		林野 (a)	30			3	

区分		年別	令和 2 年	令和 3 年	令和 4 年	令和 5 年	令和 6 年
り 災 世 帯	総 数		3	15	9	5	4
	朝 来 市	小 計		9	3	3	1
		全 損		3	1	2	
		半 損		2			1
		小 損		4	2	1	
	養 父 市	小 計	3	6	6	2	3
		全 損	1	2	1	1	1
		半 損					
		小 損	2	4	5	1	2
り 災 人 員	総 数		5	32	17	12	8
	朝 来 市			17	4	10	1
	養 父 市		5	15	13	2	7
損 害 額 (千円)	総 額		49,711	117,314	38,447	26,462	17,869
	朝 来 市	小 計	37,477	76,108	33,268	12,204	2,817
		建 物	1,069	75,075	33,268	10,744	2,817
		林 野	35,722			10	
		車 両	433	38		1,450	
		そ の 他	253	995			
	養 父 市	小 計	12,234	41,206	5,179	14,258	15,052
		建 物	12,178	40,970	5,079	9,744	13,759
		林 野	27	23		285	
		車 両		210	78	4,212	1,033
		そ の 他	29	3	22	17	260
死 傷 者	総 数	死 者	1	1	1	1	2
		負 傷 者	4		3	3	
	朝 来 市	死 者			1		1
		負 傷 者			1	1	
	養 父 市	死 者	1	1		1	1
		負 傷 者	4		2	2	

月別火災発生状況

種別	月別	総数	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
総 数		12		1	1	2		2		2	3		1	
朝来市	小 計	4		1						1	1		1	
	建 物 火 災	3		1						1			1	
	林 野 火 災													
	車 両 火 災													
	その他の火災	1									1			
養父市	小 計	8			1	2		2		1	2			
	建 物 火 災	2				2								
	林 野 火 災													
	車 両 火 災	2								1	1			
	その他の火災	4			1			2			1			

(件) ■朝来市 ■養父市

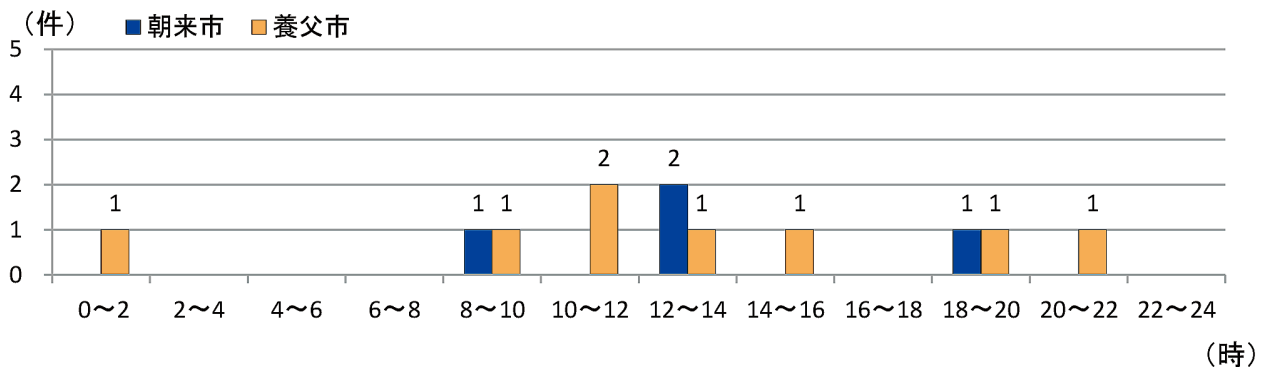


曜日別火災発生状況

種別	曜日別	総 数	日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
総 数		12	1	2	2	2	1	3	1
朝来市	小 計	4	1	1			1	1	
	建 物 火 災	3	1				1	1	
	林 野 火 災								
	車 両 火 災								
	その他の火災	1		1					
養父市	小 計	8		1	2	2		2	1
	建 物 火 災	2		1	1				
	林 野 火 災								
	車 両 火 災	2				1		1	
	その他の火災	4			1	1		1	1

時間別火災発生状況

種別	時間別	総数	0～2	2～4	4～6	6～8	8～10	10～12	12～14	14～16	16～18	18～20	20～22	22～24
総 数		12	1				2	2	3	1		2	1	
朝来市	小 計	4					1		2			1		
	建 物 火 災	3					1		1			1		
	林 野 火 災													
	車 両 火 災													
	その他の火災	1							1					
養父市	小 計	8	1				1	2	1	1		1	1	
	建 物 火 災	2	1							1				
	林 野 火 災													
	車 両 火 災	2										1	1	
	その他の火災	4					1	2	1					



使用した消防水利

消防水利	令 和 6 年					令 和 5 年
	総 数	建物火災	林野火災	車両火災	その他の火災	
総 数	8	5		2	1	19
自然水利						1
防火水槽	3	3				1
消 火 栓	2	1			1	4
積載水等	3	1		2		13

(事後聞知2件、放水なし2件は除く)

覚知から現場到着までの所要時間

地区別 時間別		総 数	5分未満	5～10分	11～15分	16～20分	20分以上	平均(分)
総 数		10	1	1	4	1	3	17.8
朝 来 市	小 計	4			2	1	1	21.0
	生 野							
	和田山	2			1		1	27.5
	山 東	1				1		17.0
	朝 来	1			1			12.0
養 父 市	小 計	6	1	1	2		2	15.7
	八 鹿	1	1					4.0
	養 父	2			2			13.0
	大 屋	1		1				9.0
	関 宮	2					2	27.5

※事後聞知2件を除く

放水開始から鎮火までの所要時間

地区別 時間別		総 数	5分未満	5分～10分	11分～20分	21分～30分	31分～40分	41分～50分	51分～60分	61分以上	平均(分)
総 数		8		1	2	1		2		2	42.5
朝 来 市	小 計	3						2		1	52.3
	生 野										
	和田山	1						1			50.0
	山 東	1								1	66.0
	朝 来	1						1			41.0
養 父 市	小 計	5		1	2	1				1	36.6
	八 鹿	1		1							8.0
	養 父	1								1	111.0
	大 屋	1			1						18.0
	関 宮	2			1	1					23.0

※事後聞知2件、放水なし2件は除く

出 火 原 因

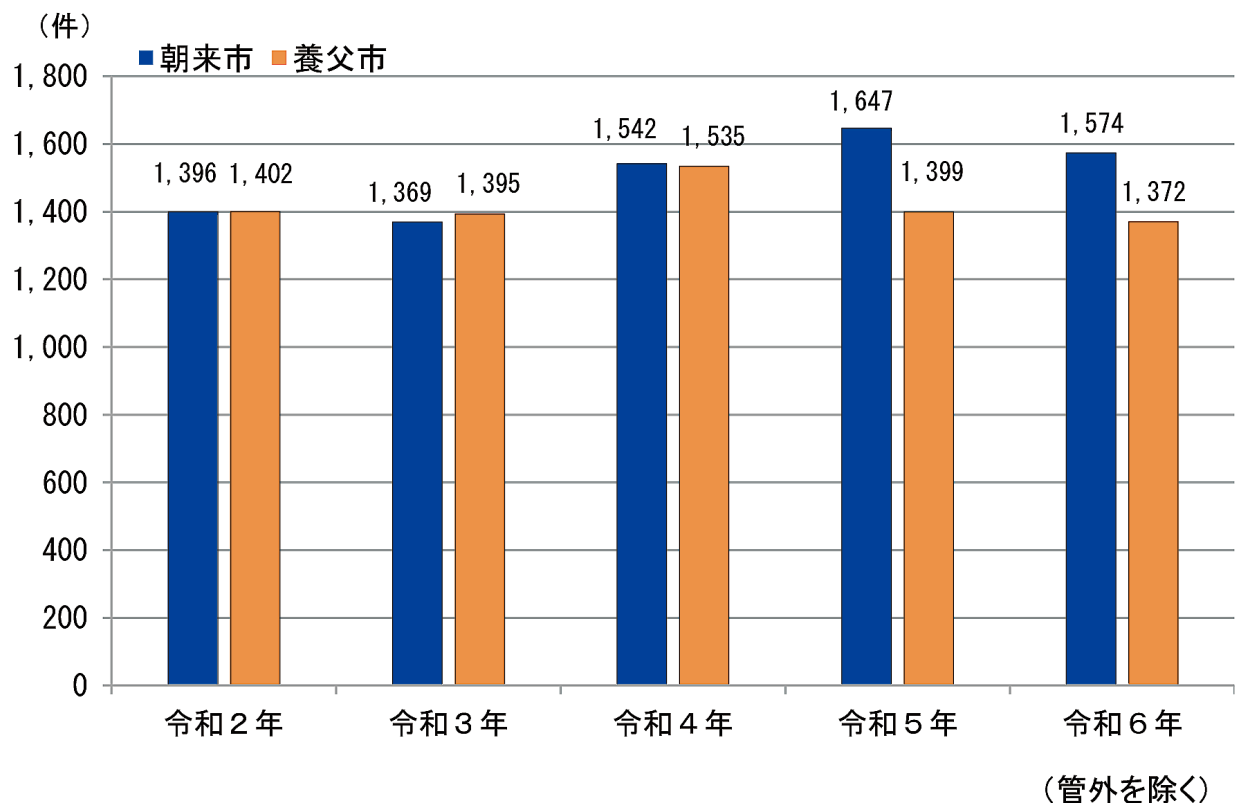
区 分		令 和 6 年					令 和 5 年				
		総 数	建 物	林 野	車 両	その他	総 数	建 物	林 野	車 両	その他
総 数		12	5		2	5	28	14	1	7	6
裸 火	た ば こ										
	ラ イ タ ー										
	たき火(焼却火)	5	2			3	7	2	1		4
	線 香										
人 的	火 あ そ び										
	放火(放火の疑い)	1				1					
石 油 ・ ガ ス 類	ファンヒーター										
	溶接機・切断機						1	1			
	こ ん ろ										
	ス ト ー ブ										
	風呂用バーナー										
	そ の 他						1	1			
電 気 関 係	過 放 電										
	電 気 機 器						1	1			
	電 気 装 置										
	そ の 他	1				1	2	2			
車 両	ブ レ ー キ										
	電 気 系 統						2	1		1	
	排 気 管						1			1	
	そ の 他	1			1		2			2	
そ の 他	煙 突										
	焼 却 炉										
	燾 炭	1	1								
	そ の 他						3	3			
	不 明	3	2		1		8	3		3	2

用途別火災発生状況

用途別 区分		火災発生件数 (件)	焼 損 面 積		損 害 額 (千円)	焼 損 棟 数 (棟)	死 傷 者	
			建 物				死 者 (人)	負 傷 者 (人)
			床 面 積 (㎡)	表 面 積 (㎡)				
総 数		12	293	24	17,869	8	2	
建 物 火 災	住 宅	3	258		16,067	5	2	
	遊 技 場							
	飲 食 店							
	店 舗							
	旅館・ホテル							
	病院・福祉施設							
	学 校							
	神 社 ・ 寺 院							
	工 場 ・ 作 業 場							
	倉 庫	1	7	24	450	2		
	車 庫							
	養鶏舎・養畜舎							
	事務所・官公署							
	そ の 他	1	28		161	1		
林 野 火 災								
車 両 火 災		2			1,141			
そ の 他 の 火 災	田 畑							
	休 耕 田	1						
	公 園							
	河 川 敷							
	そ の 他	4			50			

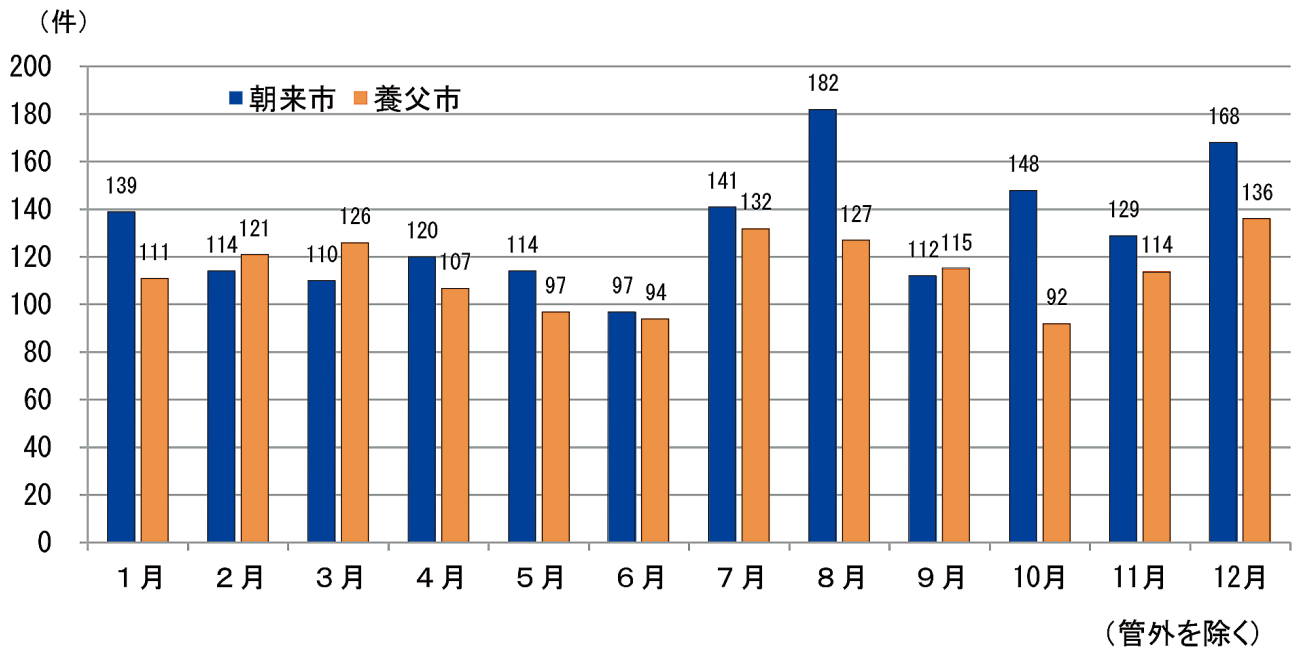
年次別救急発生状況

種別 \ 年別		令和 2 年	令和 3 年	令和 4 年	令和 5 年	令和 6 年
総 数		2,799	2,764	3,078	3,047	2,948
朝 来 市	小 計	1,396	1,369	1,542	1,647	1,574
	交通事故	76	83	86	97	92
	一般負傷	224	211	246	254	245
	急 病	880	889	1,007	1,108	1,041
	転院搬送	142	124	122	113	151
	そ の 他	74	62	81	75	45
養 父 市	小 計	1,402	1,395	1,535	1,399	1,372
	交通事故	88	69	64	55	80
	一般負傷	236	236	287	246	248
	急 病	816	842	922	864	830
	転院搬送	157	149	145	118	140
	そ の 他	105	99	117	116	74
管 外		1		1	1	2



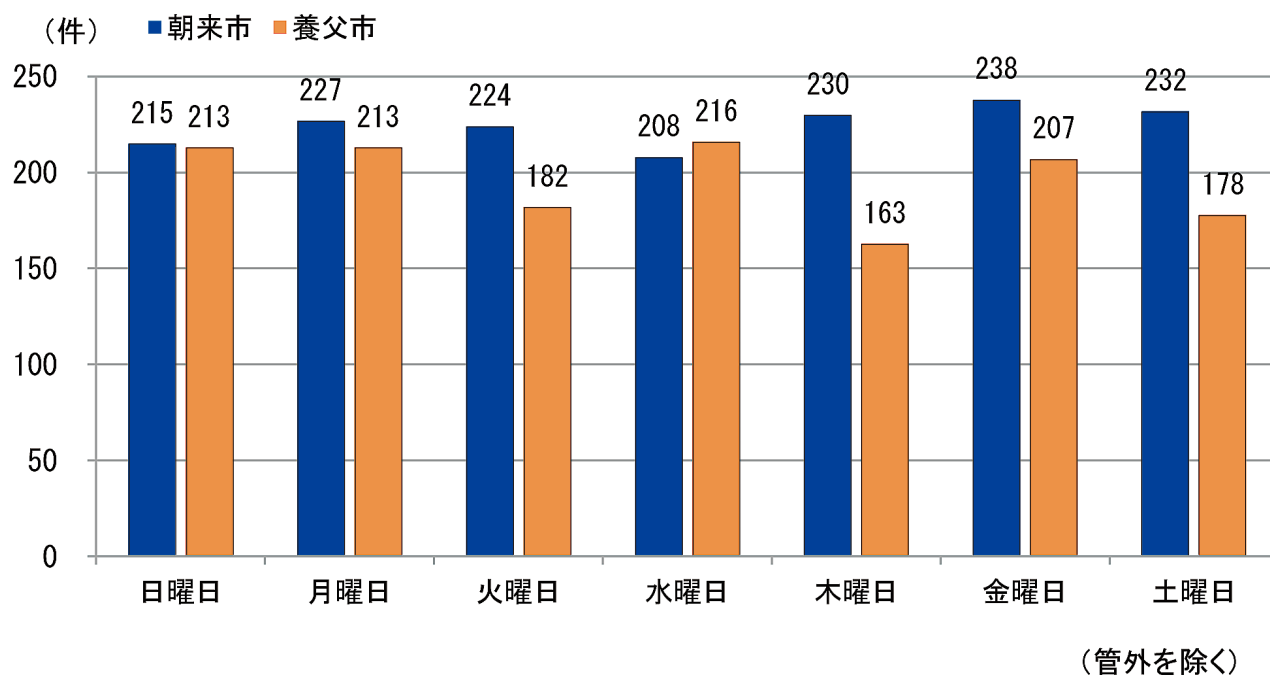
月別救急発生状況

種別 \ 月別		総数	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
総 数		2,948	250	235	236	227	211	191	273	309	229	240	243	304
朝 来 市	小 計	1,574	139	114	110	120	114	97	141	182	112	148	129	168
	交通事故	92	2	8	3	3	6		14	10	6	15	18	7
	一般負傷	245	11	10	18	14	22	16	20	27	17	35	27	28
	急 病	1,041	104	81	73	87	74	72	92	129	71	71	71	116
	転院搬送	151	18	12	11	14	9	9	12	9	13	19	9	16
	そ の 他	45	4	3	5	2	3		3	7	5	8	4	1
養 父 市	小 計	1,372	111	121	126	107	97	94	132	127	115	92	114	136
	交通事故	80	7	5	15	6	3	8	4	7	9	3	5	8
	一般負傷	248	27	30	31	21	18	9	17	20	11	18	19	27
	急 病	830	64	65	67	57	58	64	91	76	75	55	69	89
	転院搬送	140	10	15	11	15	13	8	11	15	12	12	11	7
	そ の 他	74	3	6	2	8	5	5	9	9	8	4	10	5
管外	小 計	2									2			



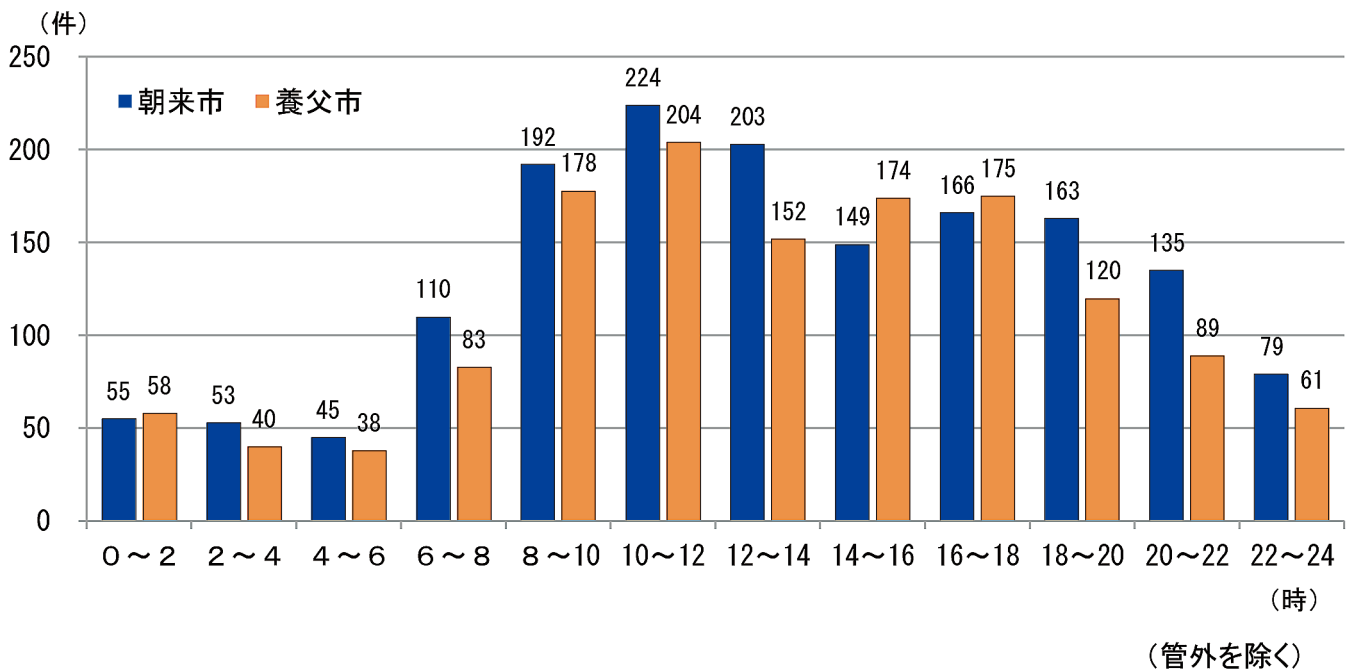
曜日別救急発生状況

曜日別 種別		総数	日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
総 数		2,948	428	440	406	426	393	445	410
朝 来 市	小 計	1,574	215	227	224	208	230	238	232
	交通事故	92	12	18	15	13	13	12	9
	一般負傷	245	33	31	36	25	33	36	51
	急 病	1,041	156	145	143	142	149	156	150
	転院搬送	151	6	29	24	20	28	28	16
	そ の 他	45	8	4	6	8	7	6	6
養 父 市	小 計	1,372	213	213	182	216	163	207	178
	交通事故	80	21	11	6	11	12	11	8
	一般負傷	248	32	47	26	42	28	32	41
	急 病	830	130	126	120	123	100	123	108
	転院搬送	140	20	22	18	22	15	30	13
	そ の 他	74	10	7	12	18	8	11	8
管外	小 計	2				2			



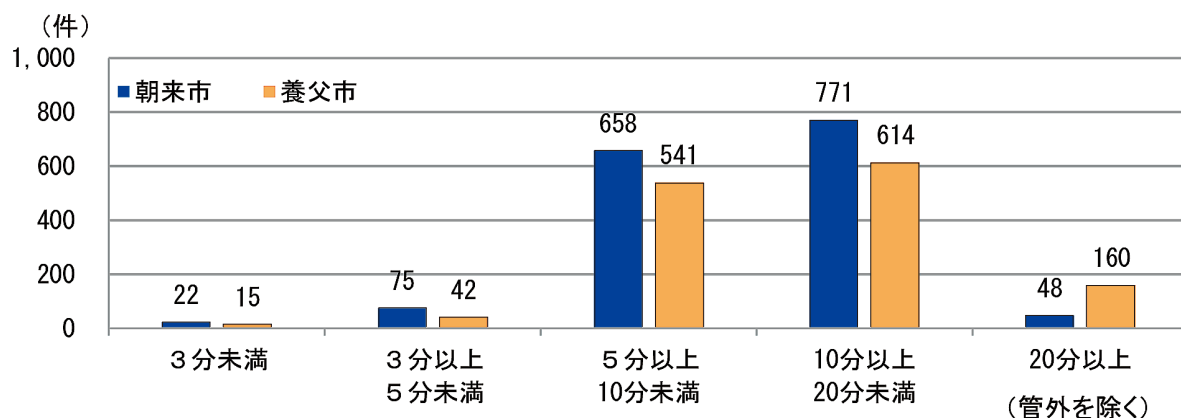
時間別救急発生状況

種別 \ 時間別		総数	0～ 2	2～ 4	4～ 6	6～ 8	8～ 10	10～ 12	12～ 14	14～ 16	16～ 18	18～ 20	20～ 22	22～ 24
総 数		2,948	113	93	83	193	370	428	355	325	341	283	224	140
朝 来 市	小 計	1,574	55	53	45	110	192	224	203	149	166	163	135	79
	交通事故	92		1	3	9	8	10	24	9	11	9	6	2
	一般負傷	245	4	9	6	19	38	31	30	27	34	21	16	10
	急 病	1,041	48	42	35	82	124	138	111	85	94	119	108	55
	転院搬送	151	3	1	1		14	38	29	22	21	11	5	6
	そ の 他	45					8	7	9	6	6	3		6
養 父 市	小 計	1,372	58	40	38	83	178	204	152	174	175	120	89	61
	交通事故	80	6	1	1	2	4	15	13	10	22	4	1	1
	一般負傷	248	8	6	4	17	37	42	18	25	34	24	24	9
	急 病	830	40	33	31	62	116	98	84	101	88	78	56	43
	転院搬送	140	3		2	1	11	32	21	25	17	14	7	7
	そ の 他	74	1			1	10	17	16	13	14		1	1
管外	小 計	2								2				



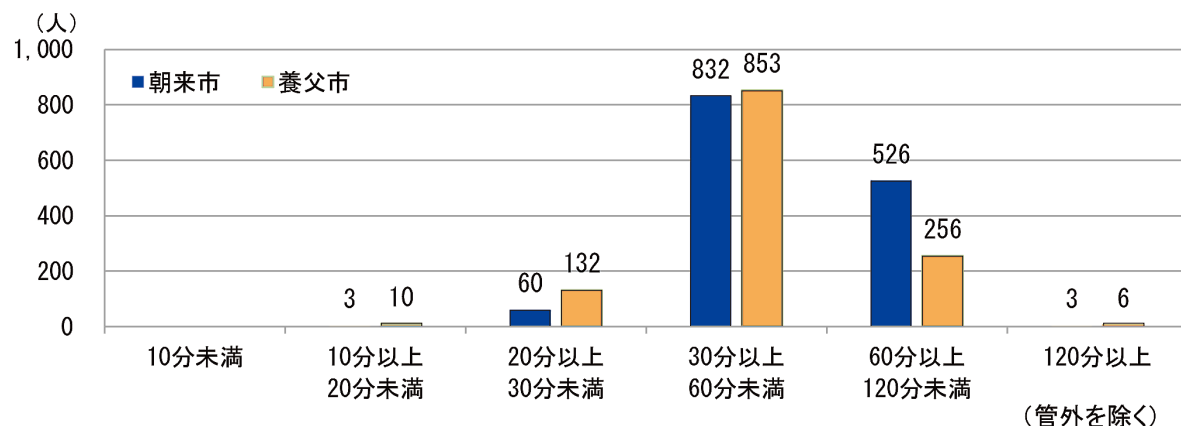
覚知から現場到着までの所要時間状況

発生場所別 \ 時間	総数	3分未満	3分以上 5分未満	5分以上 10分未満	10分以上 20分未満	20分以上	現場到着 平均所要 時間(分)
総 数	2,948	37	117	1,199	1,387	208	10.8
朝 来 市	1,574	22	75	658	771	48	10.1
養 父 市	1,372	15	42	541	614	160	11.6
管 外	2				2		15.5



覚知から医療機関収容までの所要時間状況

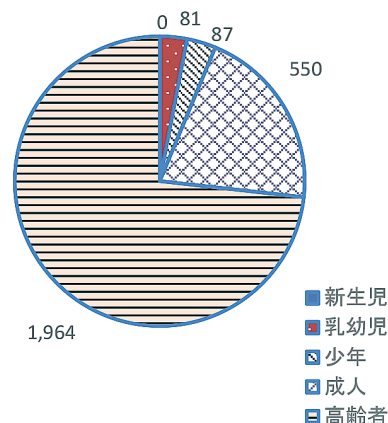
発生場所別 \ 時間	総数	10分未満	10分以上 20分未満	20分以上 30分未満	30分以上 60分未満	60分以上 120分未満	120分以上	病院収容 平均所要 時間(分)
総 数	2,682		13	192	1,686	782	9	52.2
朝 来 市	1,424		3	60	832	526	3	55.5
養 父 市	1,257		10	132	853	256	6	48.5
管 外	1				1			37.0



年齢区分別搬送人員

区分 種別	総数	新生児	乳幼児	少年	成人	高齢者
総 数	2,682		81	87	550	1,964
交通事故	146			10	73	63
一般負傷	466		14	24	68	360
急 病	1,753		62	47	340	1,304
転院搬送	288		5	3	51	229
そ の 他	29			3	18	8

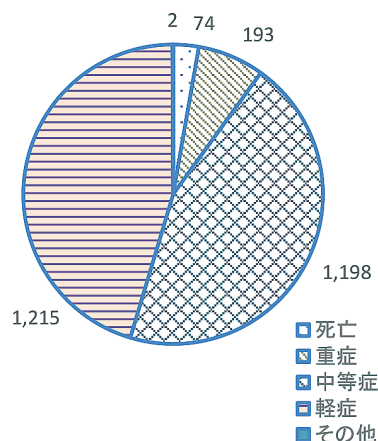
※ 新生児・・・生後28日未満の者
 乳幼児・・・生後28日以上～満7歳未満の者
 少 年・・・満7歳以上～満18歳未満の者
 成 人・・・満18歳以上～満65歳未満の者
 高齢者・・・満65歳以上の者



傷病程度別搬送人員

区分 種別	総数	死亡	重症	中等症	軽症	その他
総 数	2,682	74	193	1,198	1,215	2
交通事故	146	4	8	73	61	
一般負傷	466	4	56	189	215	2
急 病	1,753	56	99	717	881	
転院搬送	288	4	27	211	46	
そ の 他	29	6	3	8	12	

※ 死 亡・・・初診時、死亡と診断されたもの
 重 症・・・3週間以上の入院加療を必要とするもの
 中等症・・・入院を必要とするもので重症に至らないもの
 軽 症・・・入院加療を必要としないもの
 その他・・・医師の診断のないもの



救急隊の行った主な応急処置状況

処置 種別	固定	酸素 吸入	心肺 蘇生	心電図	除細動	静脈路確保		薬剤投与		器具による 気道確保
						CPA前	CPA後	アドレナリン	ブドウ糖	
総 数	344	743	60	2,628	3	43	36	35	6	49
交通事故	132	83	3	145		3	1	1		2
一般負傷	160	59	5	442			4	3		6
急 病	28	499	46	1,738	3	38	30	30	6	37
そ の 他	24	102	6	303		2	1	1		4

事故種別・収容医療機関状況

医療機関		種 別	総 数	比率(%)	交通事故	一般負傷	急 病	転院搬送	その他
総 数			2,682	100	146	466	1,753	288	29
管内	小 計		1,310	48.9	38	312	891	64	5
	病 院	八 鹿 病 院	922	34.3	27	205	634	52	4
		朝来医療センター	386	14.4	11	107	255	12	1
		その他の病院	1	0.1			1		
	診 療 所 等		1	0.1			1		
管外	小 計		1,372	51.1	108	154	862	224	24
	病 院	豊 岡 病 院 (ドクターヘリ含む)	1,215	45.3	106	126	782	179	22
		神崎総合病院	88	3.3	2	26	53	5	2
		その他の病院	67	2.4		2	25	40	
	診 療 所 等		2	0.1			2		

地域別・収容医療機関状況

医療機関		市 別	総 数	朝来市	比率 (%)	養父市	比率 (%)	管 外
総 数			2,682	1,424	100	1,257	100	1
朝来市内医療機関	小 計		387	357	25.1	30	2.4	
	朝来医療センター		386	356	25.0	30	2.4	
	その他の病院							
	診 療 所 等		1	1	0.1			
養父市内医療機関	小 計		923	299	21.0	624	49.6	
	八 鹿 病 院		922	299	21.0	623	49.5	
	その他の病院		1			1	0.1	
	診 療 所 等							
管外	小 計		1,372	768	53.9	603	48.0	1
	豊 岡 病 院 (ドクターヘリ含む)		1,215	631	44.3	583	46.4	1
	神崎総合病院		88	88	6.2			
	その他の病院		67	48	3.3	19	1.5	
	診 療 所 等		2	1	0.1	1	0.1	

ドクターヘリ・ドクターカー月別要請状況

月別 \ 種別	総 数	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
総 数	1,460	151	126	128	108	93	100	132	142	102	122	118	138
交通事故	96	6	7	16	4	4	4	10	13	4	9	10	9
一般負傷	90	10	9	12	9	6	4	7	7	3	10	5	8
急 病	1,225	130	108	100	89	75	90	115	114	88	96	99	121
転院搬送	26	5	1		4	4			4	4	2	2	
そ の 他	23		1		2	4	2		4	3	5	2	

普通救命講習実施状況

区分	実施回数（回）	受講者数（人）
学 校 関 係	7	148
事 業 所 等	12	155
消 防 団	6	165
そ の 他	9	91
総 数	34	559



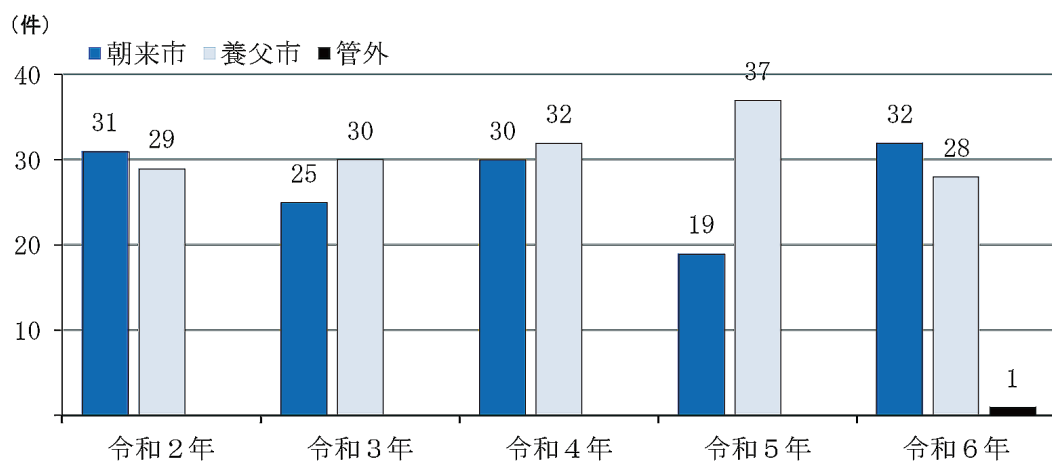
※署内救急訓練



※トライやる・ウィークでの普通救命講習

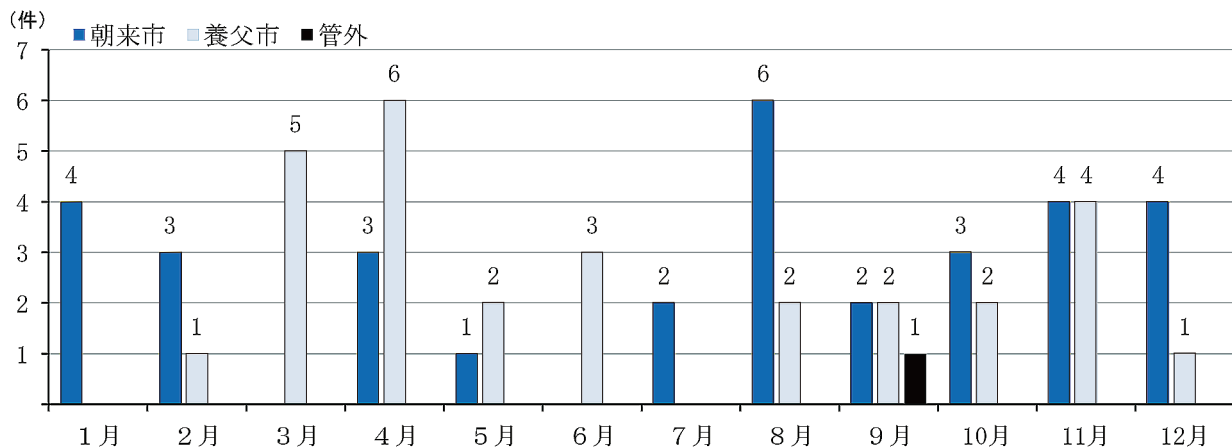
年次別救助発生状況

種別 \ 年別		令和 2 年	令和 3 年	令和 4 年	令和 5 年	令和 6 年
総 数		60	55	62	56	61
朝来市	小 計	31	25	30	19	32
	火 災					1
	交 通 事 故	10	10	9	5	15
	水 難 事 故	2	1		1	1
	自 然 災 害					
	機械による事故	5				
	建物等による事故	4	4	4	3	8
	ガス及び酸欠事故					
	破 裂 事 故					
	そ の 他	10	10	17	10	7
養父市	小 計	29	30	32	37	28
	火 災	1				1
	交 通 事 故	10	9	11	11	13
	水 難 事 故	1		1	1	1
	自 然 災 害				2	
	機械による事故		1		1	
	建物等による事故	4	8	4	5	3
	ガス及び酸欠事故					
	破 裂 事 故					
	そ の 他	13	12	16	17	10
管 外						1



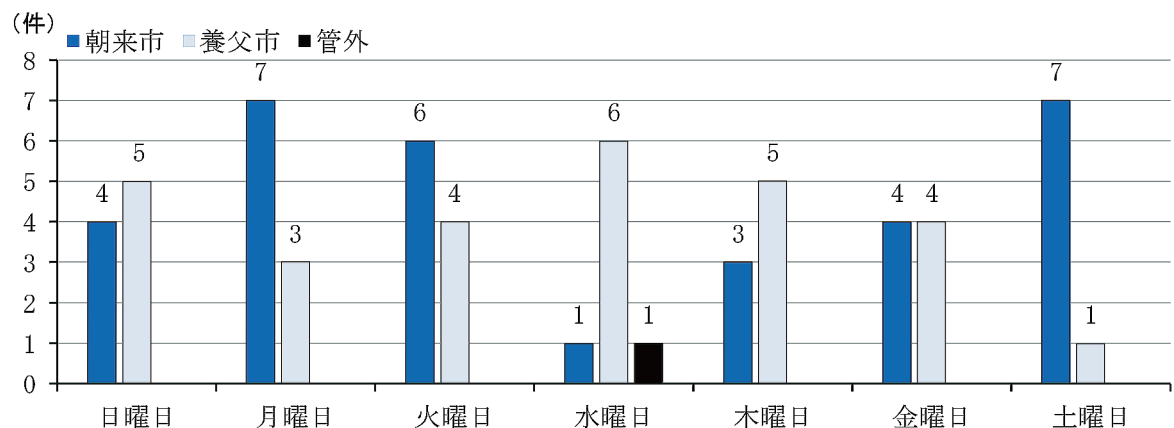
月別救助発生状況

種別	月別	総数	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
総数		61	4	4	5	9	3	3	2	8	5	5	8	5
朝来市	小計	32	4	3		3	1		2	6	2	3	4	4
	火災	1											1	
	交通事故	15	1	2		1	1		2	2		1	2	3
	水難事故	1										1		
	自然災害													
	機械による事故													
	建物等による事故	8	2	1		1				2	1	1		
	ガス及び酸欠事故													
	破裂事故													
	その他	7	1			1				2	1		1	1
養父市	小計	28		1	5	6	2	3		2	2	2	4	1
	火災	1				1								
	交通事故	13			4	2		3		2	1		1	
	水難事故	1											1	
	自然災害													
	機械による事故													
	建物等による事故	3					2							1
	ガス及び酸欠事故													
	破裂事故													
	その他	10		1	1	3					1	2	2	
管外	小計	1									1			



曜日別救助発生状況

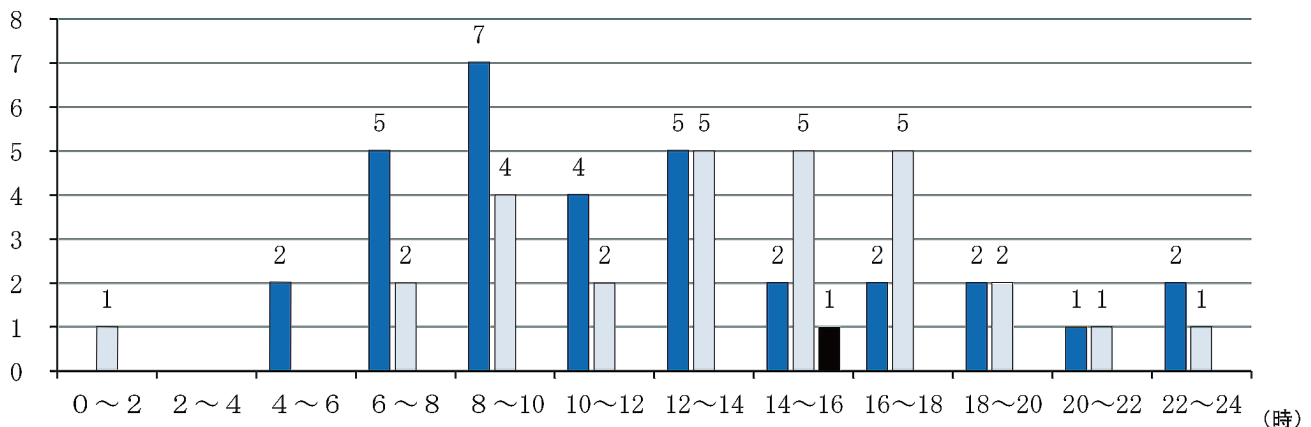
種別	曜日別	総 数	日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
総 数		61	9	10	10	8	8	8	8
朝来市	小 計	32	4	7	6	1	3	4	7
	火 災	1						1	
	交 通 事 故	15	2	3	4	1		3	2
	水 難 事 故	1					1		
	自 然 災 害								
	機械による事故								
	建物等による事故	8	1	4	1				2
	ガス及び酸欠事故								
	破 裂 事 故								
	そ の 他	7	1		1		2		3
養父市	小 計	28	5	3	4	6	5	4	1
	火 災	1			1				
	交 通 事 故	13	3	1	1	2	3	3	
	水 難 事 故	1			1				
	自 然 災 害								
	機械による事故								
	建物等による事故	3		1	1	1			
	ガス及び酸欠事故								
	破 裂 事 故								
	そ の 他	10	2	1		3	2	1	1
管外	小 計	1				1			



時間別救助発生状況

種別	時間別	総数	0～2	2～4	4～6	6～8	8～10	10～12	12～14	14～16	16～18	18～20	20～22	22～24
総	数	61	1		2	7	11	6	10	8	7	4	2	3
朝来市	小計	32			2	5	7	4	5	2	2	2	1	2
	火災	1					1							
	交通事故	15			2	2	3	2	5		1			
	水難事故	1												1
	自然災害													
	機械による事故													
	建物等による事故	8				1	1			2	1	2		1
	ガス及び酸欠事故													
	破裂事故													
	その他	7				2	2	2					1	
養父市	小計	28	1			2	4	2	5	5	5	2	1	1
	火災	1								1				
	交通事故	13	1			1	1	1	3	2	3			1
	水難事故	1								1				
	自然災害													
	機械による事故													
	建物等による事故	3					1	1				1		
	ガス及び酸欠事故													
	破裂事故													
	その他	10				1	2		2	1	2	1	1	
管外	小計	1								1				

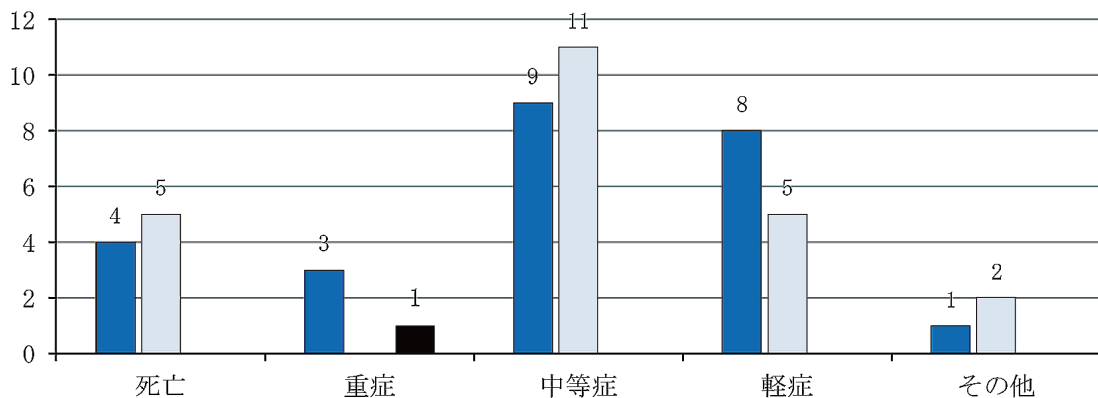
(件) ■朝来市 ■養父市 ■管外



事故種別・傷病程度別状況

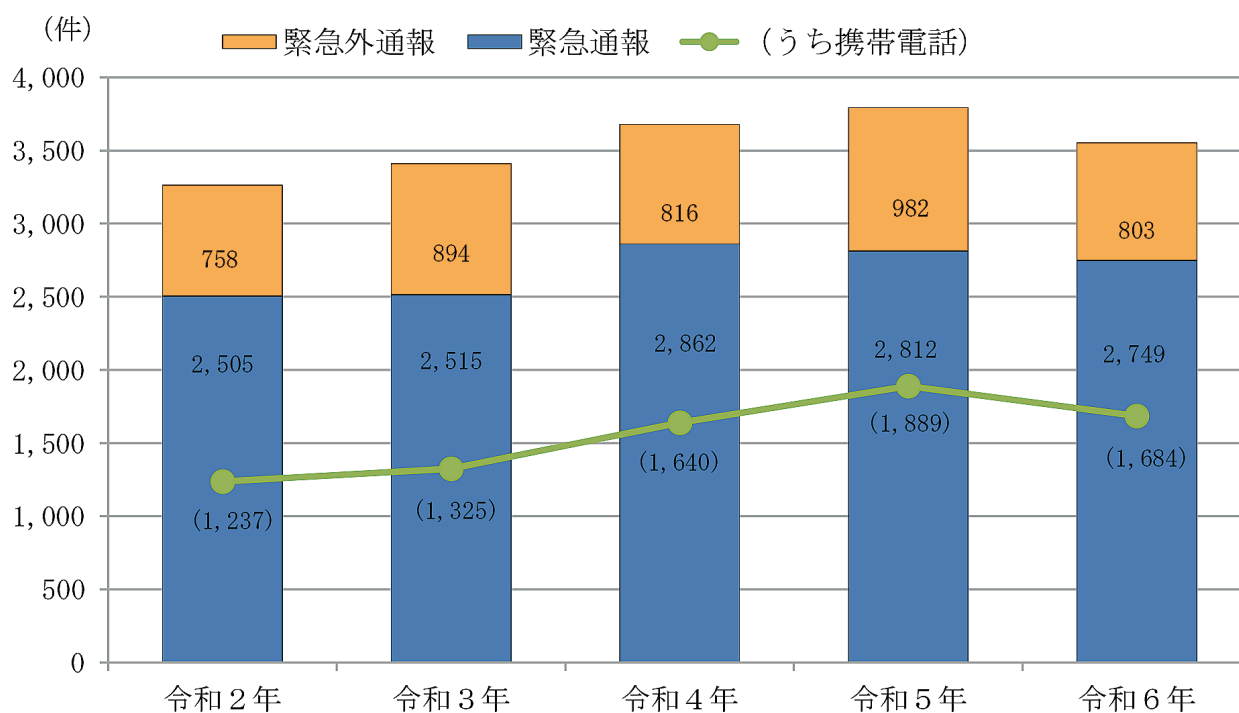
種 別		救 助 人 員					
		総 数	死 亡	重 症	中等症	軽 症	その他
総 数		49	9	4	20	13	3
朝 来 市	小 計	25	4	3	9	8	1
	火 災	1	1				
	交 通 事 故	16	2	2	5	7	
	水 難 事 故						
	自 然 災 害						
	機械による事故						
	建物等による事故	3	1		1		1
	ガス及び酸欠事故						
	破 裂 事 故						
	そ の 他	5		1	3	1	
養 父 市	小 計	23	5		11	5	2
	火 災	1	1				
	交 通 事 故	12	1		8	2	1
	水 難 事 故	1				1	
	自 然 災 害						
	機械による事故						
	建物等による事故	1	1				
	ガス及び酸欠事故						
	破 裂 事 故						
	そ の 他	8	2		3	2	1
管外	小 計	1		1			

(人) ■朝来市 ■養父市 ■管外



年次別 119 番受信状況

種別 \ 年別		令和 2 年	令和 3 年	令和 4 年	令和 5 年	令和 6 年
総 数 (うち携帯電話)		3,263 (1,237)	3,409 (1,325)	3,678 (1,640)	3,794 (1,889)	3,552 (1,684)
緊急通報	小 計	2,505	2,515	2,862	2,812	2,749
	火 災 通 報	12	19	26	21	8
	救 急 要 請	2,327	2,291	2,618	2,630	2,550
	その他の災害	34	55	46	44	61
	災害の第 2 報	132	150	172	117	130
緊急外通報	小 計	758	894	816	982	803
	通 報 訓 練	296	302	272	287	305
	間 違 い	133	115	107	222	151
	問 合 わ せ	73	107	92	90	66
	病 院 照 会	25	22	23	39	36
	そ の 他	231	348	322	344	245



消防用機器の配置状況

令和7年4月1日現在

	名 称	朝来署	養父署
通 信 設 備	消防緊急通信指令施設Ⅰ型	1	
	119番専用回線（携帯等含）	8回線	
	119番FAX受信装置	1	
	消防無線陸上移動局/車載	14	11
	消防無線陸上移動局/携帯	28	25
	フェニックス防災システム	1	
	告知放送設備	2	1
	車両動態システム（AVM）	11	9
	簡易車両動態システム	4	2
	消防職団員参集メールシステム	1	
消 防 資 機 材	ホース（65mm）	152	125
	ホース（50mm）	155	169
	C級可搬式ポンプ	2	1
	D級可搬式ポンプ	1	1
	ジェットシューター	22	18
	高発泡器	1	1
	組立式布水槽	3	4
	C A F S 薬剤	3500	4000
	熱画像直視装置	1	1
	ウォータージャケット	12	11
救 急 資 機 材	半自動除細動器	3	3
	患者監視装置	3	3
	パルスオキシメーター	3	3
	喉頭鏡	3	3
	ビデオ硬性喉頭鏡	3	3
	気管挿管セット	3	3
	呼吸管理器具	3	3
	自動式心マッサージ器	3	3
	陰圧式固定具	3	3
	スクープストレッチャー	5	5
	バックボード	9	7
	高度救急シミュレーター	2	3
	静脈注射訓練モデル	3	3
	心肺蘇生訓練用人形	9	9
	A E D トレーナー	4	4
	ショートボード	2	3

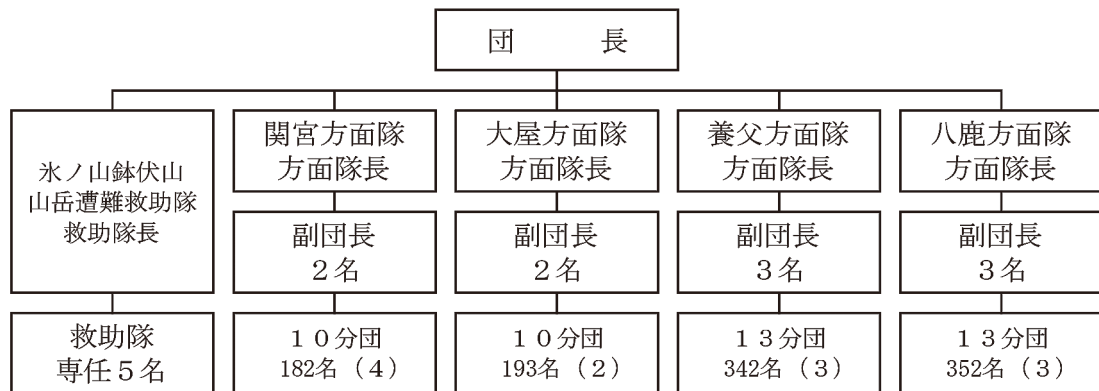
	名 称	朝来署	養父署
救 助 資 機 材	耐熱服		2
	空気呼吸器	18	14
	エンジンカッター	3	2
	エアーカッター	1	1
	エッジローラー	2	2
	チルホール	2	2
	チェーンソー	4	3
	ルーカスレスキューツール	1	1
	マット型空気ジャッキ	1	1
	救助マット（ソフトランディング）	1	1
救 助 資 機 材	緩降機	1	1
	送排風機	1	1
	救命索発射銃	1	1
	舟型担架	2	2
	スケッドストレッチャー	3	4
	ガス溶断機	1	1
	エアーソー	1	1
	グラスソー	7	4
	化学防護服（陽圧式）	4	
	化学防護服	7	7
救 助 資 機 材	防毒マスク	14	7
	マンホール救助器具	1	1
	電動鉄線カッター		1
	ガス測定器	2	2
	車両移動器具	2	1
	削岩機		1
	酸素呼吸器		2
	簡易画像探索器	1	1
	距離測定器	1	1
	G P S	2	2
救 助 資 機 材	ハンマードリル	2	1
	セイバーソー	1	1
	エアーテント	2	1
	ウェットスーツ一式	5	6
	シェルドライスーツ一式	2	
	救命胴衣（PFD含む）	39	40
	救命浮輪（浮環）	6	5
	救助用ボート	1	
	船外機	1	
	ラフティングボート		1

各種団体

消 防 団

(令和7年4月1日現在)

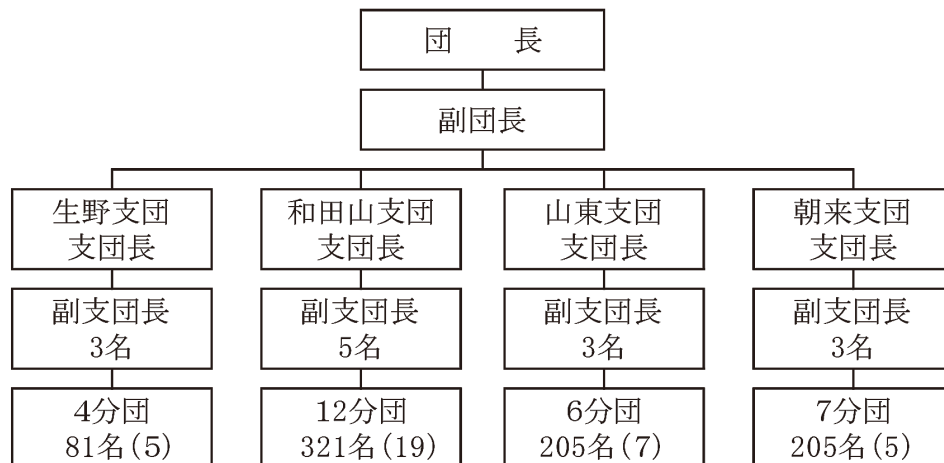
●養父市消防団組織図（総員1,090名）



※氷ノ山鉢伏山山岳遭難救助隊は各方面隊との兼任を含む

() 内は女性団員

●朝来市消防団組織図（総員832名）



() 内は女性団員

●令和6年度消防団との合同訓練

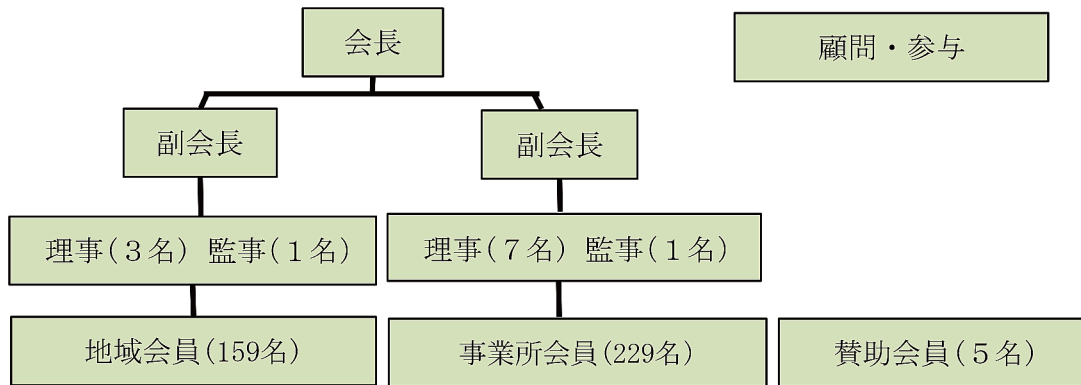
消防団は災害時にいかなる状況下においても、迅速、確実、かつ安全に消防活動ができるように、消防署との実践的な合同訓練や研修を意欲的に取り組んでいます。

養父市	12月8日	大屋方面隊との合同消防訓練	大屋町明延
	1月26日	関宮方面隊との合同消防訓練	養父市三宅
	3月2日	八鹿方面隊との合同消防訓練	八鹿町高柳
朝来市	11月9日	和田山支団合同訓練	和田山町柳原
	11月24日	山東支団消防合同訓練	山東町大垣
	1月19日	文化財防火デーに伴う和田山支団合同訓練	和田山町枚田
	3月2日	林野火災想定合同訓練	朝来市多々良木
	3月9日	生野地区住宅密集地火災想定訓練	生野町口銀谷

朝来市自主防災推進協議会の現況

協議会組織図

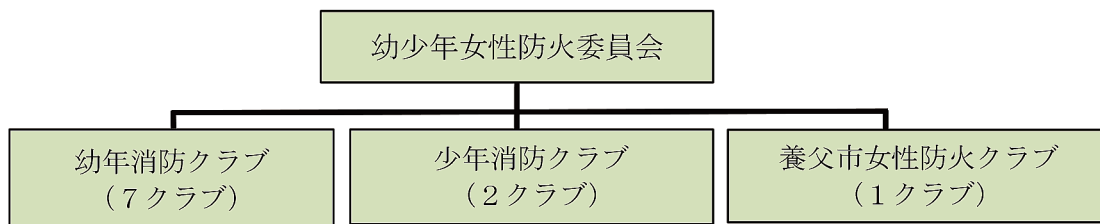
(令和7年4月1日現在)



養父市幼少年女性防火委員会の現況

防火委員会組織図

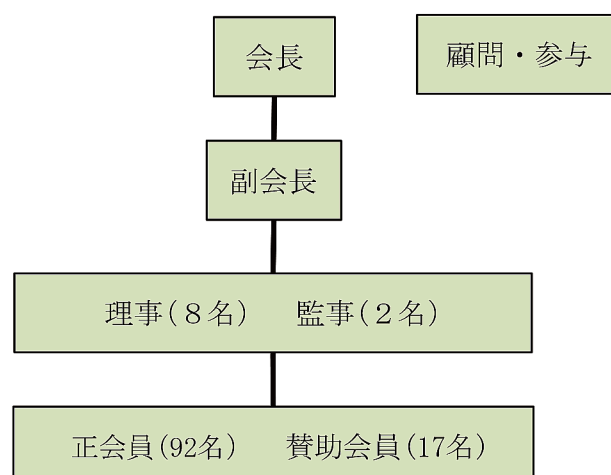
(令和7年4月1日現在)



南但危険物安全協会の現況

協会組織図

(令和7年4月1日現在)





魚ヶ滝（朝来市）

写真提供：朝来市



名草神社本堂（養父市）

写真提供：養父市

養父市・朝来市の安全をめざして

(住宅用火災警報器を設置しましょう)

消防年報 第13号

南但消防本部年報編集委員会

〒669-5261 兵庫県朝来市和田山町枚田436番地1

TEL (079) 672-0119

FAX (079) 672-5046

消防本部ホームページアドレス

<http://www.nantan.hyogo.jp/fire/>



「消防年報」は、資源保護のため環境に優しいベジタブルインキで印刷しています。